

熊本・観光文化検定 1 級合格者の会

ゆうきくらぶ

熊輝倶楽部が作った観光コース！

上熊本駅前 夏目漱石の銅像



くまもとの歴史文化に
ぞっこん惚れました



花岡山頂上「仏舍利塔」



水前寺成趣園「古今伝授の間」



熊輝倶楽部観光ガイドブック

肥後藩主細川家墓所「妙解寺跡」(北岡自然公園)



加藤清正を祀る「本妙寺浄池廟」



～はじめに～

熊輝倶楽部は、熊本商工会議所が平成19年にスタートした「熊本・観光文化検定」の1級合格者の有志が集って平成25年に設立されました。熊本にあふれている宝を輝かせる、という想いを込め、1級合格者の会を「熊輝倶楽部(ゆうきくらぶ)」と命名しました。熊本商工会議所が事務局となって、現在約202名の会員が活動をしています。

会員たちは皆、熊本の町に愛情を感じ、歴史文化に惚れこんでおり、常々熊本を訪れた観光客の方々や、県民の方々に「熊本の魅力を深く知ってもらいたい」「熊本を好きになってもらいたい」と願っています。

この度、熊輝倶楽部は会報誌の発行や現地研修会の開催に加えて、観光コース作成部会を立ち上げ、1級合格者ならではの視点からこれまでにはない魅力ある観光コースを提案することとしました。ぜひ多くの方々にこの観光マップを手にとって頂き、熊本の魅力を感じていただければ幸いです。

熊輝倶楽部は会員のボランティア活動で運営されており、この熊輝倶楽部観光マップも一人一人の情熱と努力で作成したものです。さらに魅力ある観光コースを作っていくために、皆様のご意見を頂戴できればと思います。 ※熊本・観光文化検定は、令和5年2月5日（日）試験をもって終了いたしました。

熊輝倶楽部 観光コース作成部会員 一同

【問い合わせ先】

熊本商工会議所 熊輝倶楽部 事務局

TEL：096-354-6688

平成28年 4月 1日 作成

令和7年12月26日 改訂

◎ 目 次

①「熊本駅」起点コース

📖 ページ【1/52】～【14/52】

熊本城の外堀
白川沿い歴史探索健康ウォーキング

[2/52]
～
[6/52]

熊本駅周辺
平安京を偲んで歴史探索コース

[7/52]
～
[8/52]

熊本駅から一番近い
「歴史と眺望の道」花岡山コース

[9/52]
～
[10/52]

「城下の人」(熊本城炎上目撃者)
石光貞清の地探索コース

[11/52]
～
[12/52]

城下町を実感！
「新町横手」界隈探索コース

[13/52]
～
[14/52]

②熊本市中心部 起点コース

📖 ページ【15/52】～【23/52】

古都を実感！
「夏目漱石旧居」坪井周辺探索コース

[16/52]
～
[17/52]

熊本城を眺める絶好の繁華街「通町」探索コース
ファッションの都を実感！

[18/52]
～
[19/52]

「清正公の治水改修」と「文豪徳富兄弟」コース

[20/52]
～
[21/52]

城下町を実感！
「新町古町」界隈探索コース

[22/52]
～
[23/52]

③熊本市中心街 周辺コース

📖 ページ【24/52】
～【32/52】

水の潤いを実感する街！

[25/52]
～
[26/52]

文学の都を実感！
江津湖畔文学碑コース

[27/52]
～
[28/52]

文教の都を実感！
「五高記念館」熊本大学周辺コース

[29/52]
～
[30/52]

熊本の山手！
「島崎」探索コース

[31/52]
～
[32/52]

④「上熊本駅」 起点コース

📖 ページ【33/52】
～【37/52】

古都を実感！
「夏目漱石旧居」坪井周辺探索コース

[34/52]
～
[35/52]

熊本の発展の基盤を短期間で造られた誇り高い
加藤清正公の墓所「本妙寺」コース

[36/52]
～
[37/52]

⑤「漱石・八雲・ 細川家・武蔵」コース

📖 ページ【38/52】
～【46/52】

五高教師(現在の熊本大学)
「夏目漱石」コース

[39/52]
～
[40/52]

五高教師(現在の熊本大学)
「小泉八雲」コース

[41/52]
～
[42/52]

加藤家改易後の肥後藩主
「細川家」コース

[43/52]
～
[44/52]

細川忠利肥後初代藩主の客人
「宮本武蔵」コース

[45/52]
～
[46/52]

参考資料

📖 ページ【47/52】～【51/52】

参考文献

📖 ページ【52/52】

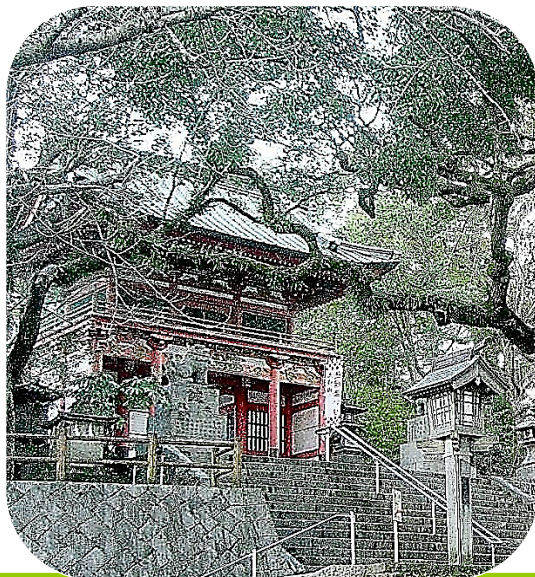
熊本駅起点コース

◎ 熊本城の外堀 白川歴史探索ウォーキングコース	約120分	熊本駅から中心街まで加藤清正公の偉業白川大改修・歴史を感じながら川沿いを歩きます。行程は3つに分けています。ゴールは体調に応じてお歩き下さい。
◎ 熊本駅周辺 「平安京を偲んで」歴史探索コース	約45分	熊本駅周辺には春日神社、清水寺など京の都にならった地名が多くあります。"平安京(平安時代)に思いを馳せ、散歩、短時間コースです。
◎ 熊本駅から一番近い 「歴史と眺望の道」花岡山コース	約150分	平安時代～昭和にいたるまで歴史が詰った山「花岡山」、具体的に仏舎利塔、熊本市街展望、加藤清正公熊本城築城の苦労の跡などを回ります。
◎ 「城下の人」(熊本城炎上目撃者) 石光真清の地探索コース	約120分	西南戦争時に熊本城炎上を長六橋の上から目撃した石光真清、平成27年5月に石光真清旧居(生家)が修復されました。真清旧居をもとに関連史跡を回ります。
◎ 城下町を実感！ 「横手」界隈探索コース	約120分	加藤清正公母堂の墓、北岡自然公園(妙解寺跡)などをめぐります。時間があれば熊本城築城時に石を運んだ急な坂「地獄坂」もどうぞ！

夫婦楠『良縁参り』で有名な「北岡神社」

加藤清正が大改修を行った一級河川「白川」

コースの起点、再開発で様変わりしている「熊本駅」周辺



花岡山頂上
「仏舎利塔」→



熊本市役所は市役所・中央区役所
と分離し移転新築される予定です。

歴史を感じてウォーキングしませんか
白川沿い歴史探索 📍【4/52】～【6/52】
歩きやすくコースを3つに分けています
(加藤清正公の白川大改修コースを歩く)
熊本駅(白川口)スタート

ウォーキング範囲

● 熊本城の外堀 白川歴史探索ウォーキングコース
(加藤清正公の白川大改修コースを歩く。全体図)【1/5】
● スタート熊本駅前～ゴール藤崎八幡宮(目安約120分)

- 記号説明
- 🏥 病院
 - ⛩ 神社
 - (大) 文 大学
 - (文) 専・高・中・小
 - <ウォーキング中>
 - ★ 立寄り史跡・碑



熊本城の外堀 白川歴史探索ウォーキングコース●
 (加藤清正公の白川大改修コースを歩く。全体細部)〔2/5〕
 ●スタート熊本駅前～ゴール藤崎八幡宮(目安約120分)

熊本駅から中心街まで加藤清正公の偉業白川大改修・歴史を感じながら白川沿いを歩いてみましょう！
 赤のNo.順に歩きます

長六橋
 1601年(慶長6年)に白川に架けられた最初の橋

泰平橋
 1960(昭和35)年に架けられた

白川橋
 1978(昭和53)年に架けられた

代継橋
 最初の橋は1921(大正10年)に架けられた



熊本城

市民会館

桜町バスターミナル
 (熊本城ホール)

坪井川

熊本電鉄
(藤崎宮前駅)

白川

明午橋
 1870(明治3)年に架けられた3番目の橋。夏目漱石は1896(明治29)年、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として熊本に来た4年余りの間に6回転居しています。坪井旧居が一番気に入っていた様で現存していますが、明午橋近くにも住んでいました(第4旧居)

大甲橋
 市電も通る橋。1924年(大正13年、干支、甲子)に架けられた

くまモンスクエアについて
テトリアくまもと鶴屋東館1階
 (鶴屋百貨店東館と同じビル)にあります。

ご注意！
 ○雨の日は河川敷の道は歩かない様に！河川敷の上の歩道を！
 ○トイレは途中ありません。熊本駅などですませてお歩き下さい。

安日橋
 安政橋とも言う。1857年(安政4年、干支、丁巳)に架けられた2番目の橋。江戸時代は長六橋とこの橋しかなかった

新代継橋
 2004(平成16)年に架けられた

銀座橋
 1958(昭和33)年に架けられた

＜記号説明＞	
⊗	階段
◎	坂道

〔4/52〕を参照下さい

〔5/52〕を参照下さい

〔6/52〕を参照下さい

熊本城の外堀 白川歴史探索ウォーキングコース 行程 I ● (加藤清正公の白川大改修コースを歩く。熊本駅から長六橋まで。目安約45分) ●スタート熊本駅前～ゴール藤崎八幡宮(目安約120分) [3/5]

②殿下石 (③の直ぐ側にあります)

1587(天正15)年天下統一を進めていた豊臣秀吉は30万の軍勢を率いて島津平定に向かった。秀吉が南下すると九州各地の武将は次々に攻め落とされ、4月13日隈本城主城久基も降伏した。更に南進のため、隈本城で2泊した秀吉は4月18日隈庄(今の熊本市南区城南)へ出発したが、白川を渡る時にこの石に座して小休止したので、殿下石と呼ばれるようになったと伝えられています。



③放牛石仏・団子地藏

現場の説明板に放牛僧侶の悲しい経緯や放牛石仏・団子地藏を詳しく書いてあります。放牛石仏は1722(享保7)年から10年の間に100体余を造られました。この放牛地藏は20体目です。堂の中の右に放牛石仏、左に団子地藏が安置されています。

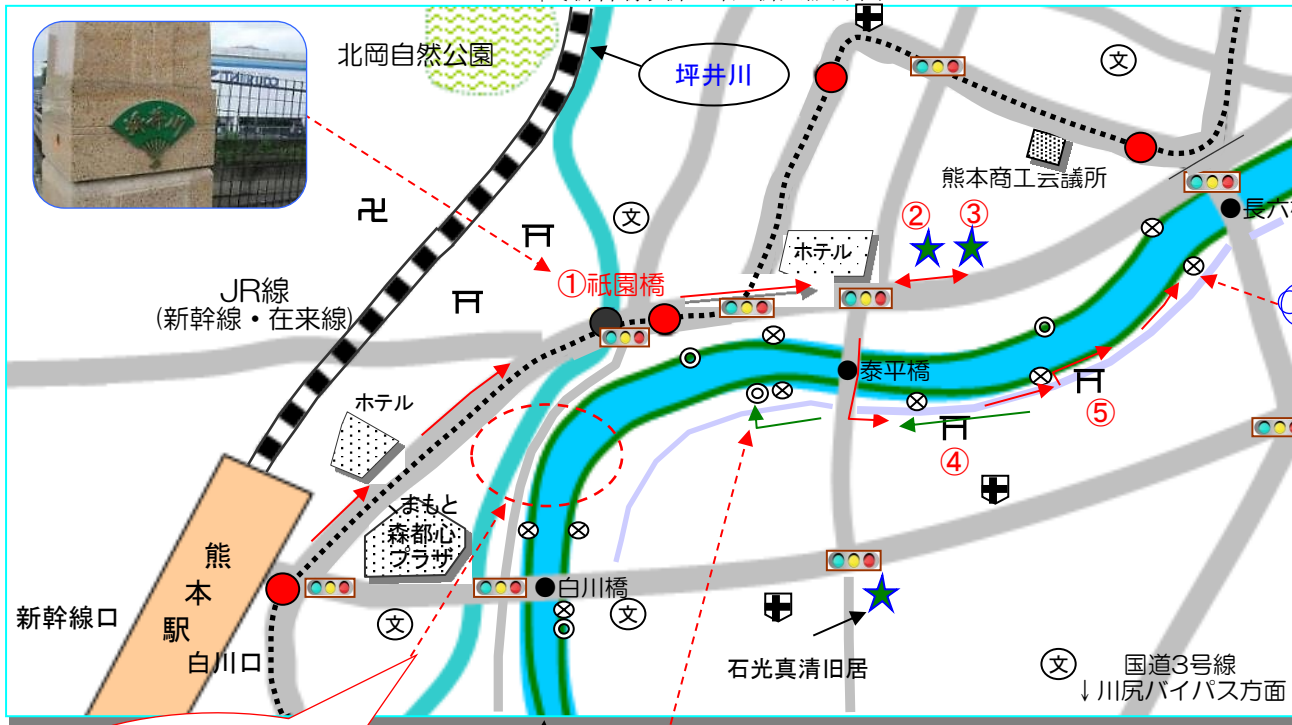


熊本市電
(熊本城前
通り町方面↑)

熊本城炎上

西南の役、薩摩軍が来る2日前の1877(明治10)年2月19日出火(原因不明)。天守閣とその一帯が全焼しました。「城下の人」の石光真清は父親と長六橋の上からみていたそうです。詳しくはなまなましく「城下の人」に書かれていますが、多くの民衆が涙を流したそうです。

⑤の見学が終わったら近くの階段をおりここから河川道路をお歩き下さい。
しばらく河川道路を歩きます。



白川と坪井川は元々合流して流れていましたが、加藤清正公が白川と坪井川を分離した石塘跡です。

車イスの方は⑤の見学から戻りこの坂から河川道路におくだり下さい。

石光真清
(1868-1942)
「城下の人」の作者。
西南の役熊本城下を小説で詳しく書かれています。
石光真清旧居は2015年5月末修復されました。

④本山神社
1332(元弘2)年に建立された古い歴史をもつ神社



⑤【放牛石仏】

③と同時期に造られた放牛石仏で、3体目、27体目が安置されています。

【阿蘇大明神社】

安政年間(1855年～1860年)、大出水の時、ご神体が阿蘇から流されてきました。現在地に祀られて100年以上がたっています。



<記号説明>

- ⊗ 階段
- ◎ 坂道

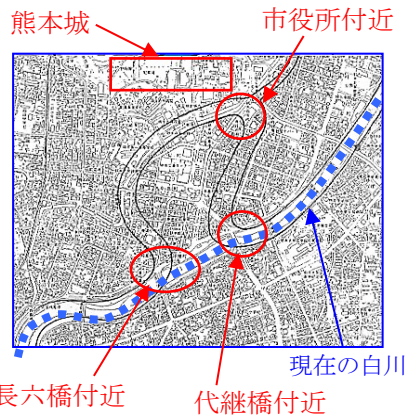
熊本城の外堀 白川歴史探索ウォーキングコース 行程Ⅱ ●
 (加藤清正公の白川大改修コースを歩く。長六橋から大甲橋まで。目安約45分)
 ●スタート熊本駅前～ゴール藤崎八幡宮(目安約120分) [4/5]

バードウォッチングに興味がある方は川面にはサギなどもいます。冬には渡り鳥も。



時間に制約等がある方は代継橋を直進して下さい。市電「辛島町電停」「桜町バスターミナル」に5分程度で着きます。

● 清正公大改修前の白川

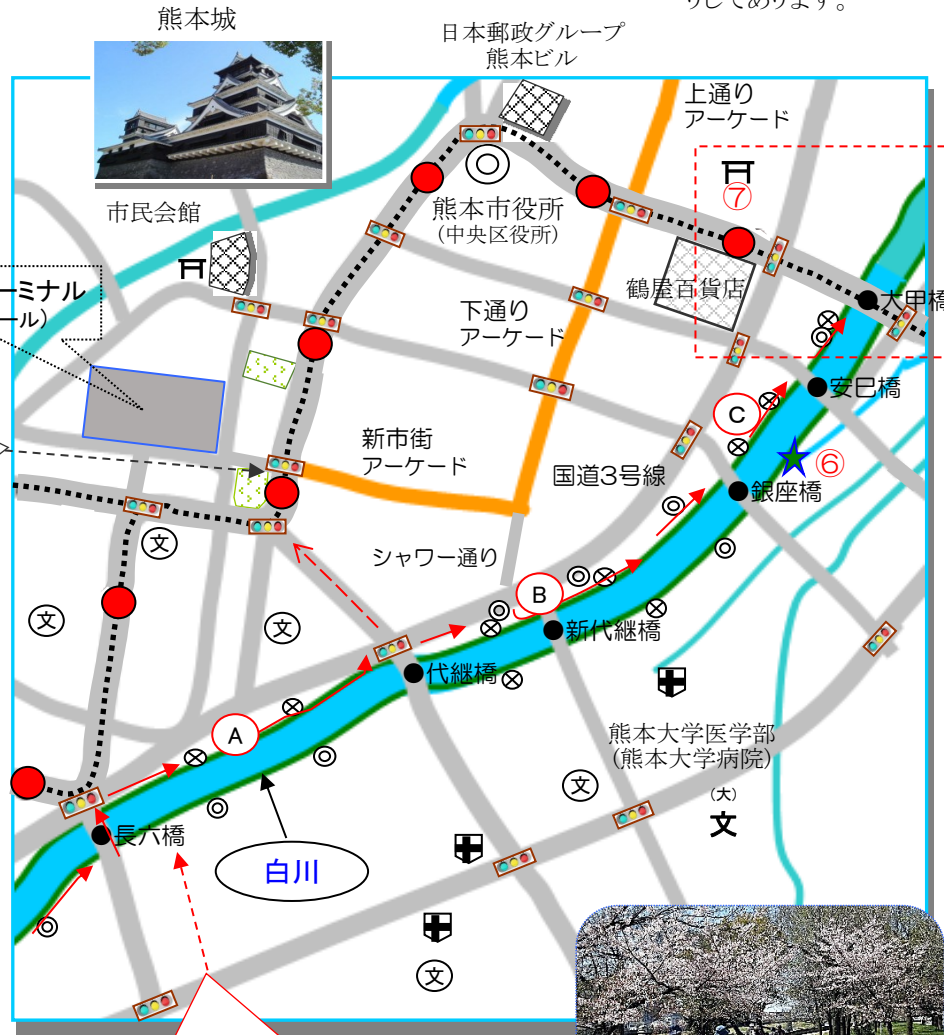


白川は大きく蛇行し、坪井川と合流し流れていました。

(出典)

「加藤清正-築城と治水」

(発行所: 富山房インターナショナル)



★加藤清正公が白川大改修をするまでは白川は大きく蛇行していました。代継橋付近から熊本城付近へ北上して流れ、その後南下し長六橋付近で現在の流れとなったとされています。



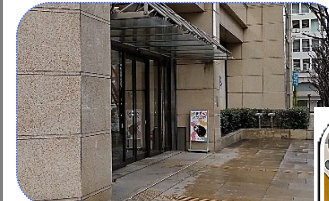
A 春は桜も楽しめます。

⑦手取天満宮

承応年間(西暦1650年頃)に創建。学問の神様・菅原道真公をお祀りしています。



拡大



D くまモンスクエア
くまモンの活動拠点です。くまモンのステージもみれますよ。

↓ 開場待ちの人達



C 地点からみた対岸

⑥大井手(白川放水口)

清正公が約3年をかけて構築した渡鹿堰からの農業用水路の出口。右岸から出口が見えます。



B 地点からみた対岸
熊本大学病院が見えます。

<記号説明>

⊗ 階段
⊙ 坂道

熊本城の外堀 白川歴史探索ウォーキングコース 行程Ⅲ ●
(加藤清正公の白川大改修コースを歩く大甲橋から藤崎八幡宮まで。目安約30分)
●スタート熊本駅前～ゴール藤崎八幡宮(目安約120分) [5/5]

⑪吉田司家跡

相撲の神様と言われた吉田司家跡です。第4代谷風1789(寛政元)年から第40代の横綱「東富士1949(昭和24)年まで横綱の免許授与式が続きました。横綱免許制度を考案した吉田司家は現在、土地・建物とも売却されマンションが建っています。



⑩藤崎八幡宮

935(承平5)年、建立年の古い歴史を持つ神社。正月は多くの初詣参拝があり。昔、熊本城内(今の藤崎台球場)にあったが、西南の役で焼失しました。その折、熊本鎮台用地となり、現在地に造営されました。

◎境内の北側には清少納言の父である清原元輔(986年、京都から肥後守として着任。熊本駅の近くに 清原神社があり)の歌碑があります。藤崎宮が今の藤崎台球場にあった時に詠みました。

藤崎の軒の巖に生ふる松

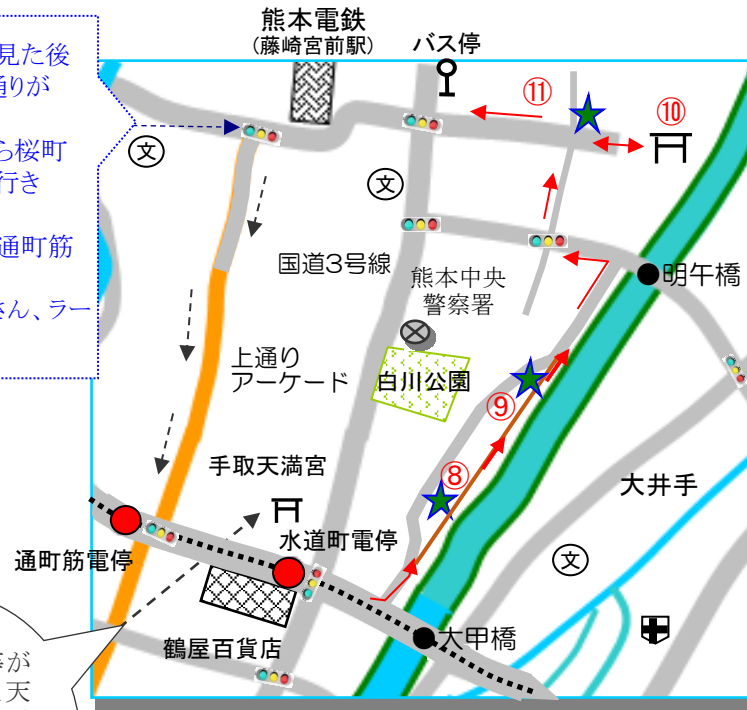
いま幾千代の子の日過ぎさむ



←古い碑で裏面に
明治30年12月と
刻まれています。

⑬吉田司家跡を見た後
中心街へは2通りが
あります。

- ・近くのバス停から桜町バスターミナル行きに乗車
- ・上通りを歩いて通町筋まで行く
(老舗の古本屋さん、ラーメン店もあります)



時間に制約等がある方は手取天満宮から市電「水道町電停」は1分程度で着きます。

白川

⑧熊本平和祈念之碑

白川沿いの遊歩道を歩くと碑があります。趣旨は碑に詳しく書かれていますが、熊本市も太平洋戦争の末期、1944(昭和19)年11月21日から数回の空襲を受けており甚大な被害を受けました。平和を祈念して1980(昭和55)年建立されました。毎年7月1日に慰霊祭が行われています。

⑨安田昌子の歌碑



黒し
髪らに
川ほの
水妻を
鏡なり
に生て
ひもち
まし
子

安田昌子

熊本の女流歌人。明治39年～昭和53年(72歳で没)。熊本女子師範卒(熊本大学教育学部の前身)。歌碑建設の趣旨は「轍」No.101 6月のP8～9に記載されていますが、生前の尽力に対しよく散歩されていた白川畔の鶴田公園の一隅に建設されました。(出典:「轍」No.101 6月)

➡ 熊本には多数の歌人・俳人が活躍され、歌碑・句碑があります。熊本市民のオアシス「江湖湖」をウォーキングされると関連の句碑が多く建てられています。市電「水前寺公園」または「市立体育館前」で下車。歩いて行きましょう!



● 熊本駅周辺「平安京を偲んで」歴史探索コース【1/2】
● スタート熊本駅(新幹線口)～ゴール熊本駅(白川口)(目安約45分)

①春日神社

1071(延久3)年に肥後に入国した菊池氏初代藤原則隆が創建しました。



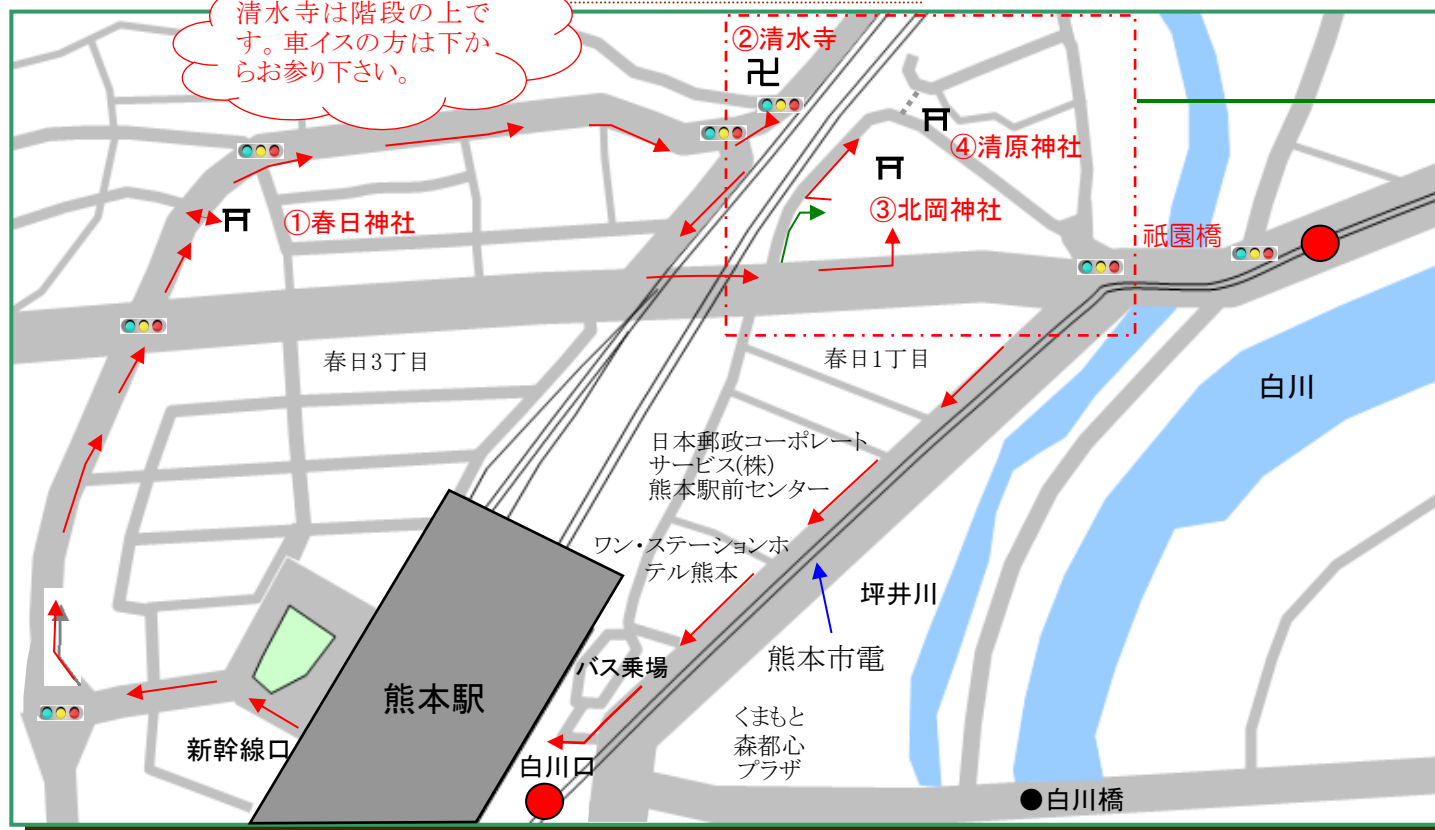
②清水寺

天台宗比叡山延暦寺神護寺の末寺です。全国の清水寺は大同年間(806年頃)、坂上田村麻呂の祈願として全国60余国に一寺ずつ、山城国音羽山清水寺を移して建てられたと伝えられています。

清水寺は階段の上です。車イスの方は下からお参り下さい。

熊本駅の歴史

1891(明治24)年7月1日に春日駅として春日村に開業。当時このあたりは「春日ぼうぶら(カボチャ)畑」でした。何故、こんなところに？火力蒸気機関車は今では懐かしささえ覚えますが、当時は火の力で動く機関車を恐れている人もいたようです。実際、日本では線路を引かなかった町もあり、熊本でも街中ではない場所に設置したのはこの様な理由があったようです。1965(昭和40)年に電化が完了しました。2011(平成23)年3月、山陽新幹線に乗り入れた九州新幹線が開業しました。熊本としては東海道新幹線まで直結、「のぞみ」の乗り入れを望んでいた人が多かった様ですが…。博多乗換え不要となり、新大阪まで最速3時間弱で到着でき便利にはなりました。



拡大

〔8/52〕に示します。

熊本駅周辺は平安時代に肥後国府が置かれ、京の都にならった地名が多くつけられ往時を偲ぶことができます。

距離(参考値です)

- 熊本駅(新幹線口)～①春日神社……450m
- ①春日神社～②清水寺……………400m
- ②清水寺～③北岡神社……………350m
- ③北岡神社～④清原神社……………150m
- ④清原神社～熊本駅(白川口)……550m

熊本にも春日神社、清水寺…など京の都にならった地名が多くあります。

「平安京(平安時代)に思いを馳せ、散策してみませんか？短時間コース

明治の熊本市 鉄道唱歌 山陽・九州編 明治33年(1900年) 51番

♪眠る間もなく熊本の町に着きたり我汽車は九州一の大都会人口五万四千あり♪

往時の繁栄が偲べれます。特に若い人達には熊本市固有の良さと歴史を継承して発展して行っていきたいものです。

熊本駅周辺「平安京を偲んで」歴史探索コース ● 【2/2】
●スタート熊本駅(新幹線口)～ゴール熊本駅(白川口)(目安約45分)

③北岡神社

934(承平4)年に創建の古い歴史をもつ神社。この一帯は京の都にならった地名が多く祇園社、祇園宮とも尊称されていました。

★厄除けの夫婦楠があります。

★西郷隆盛が西南の役で一時本陣を置きました。



★厄除けの夫婦楠。
手前(左)が雌楠、向側(右)が雄楠で男性、女性で廻り方が異なりますが、『良縁まいる』のお参りをされたら如何ですか。



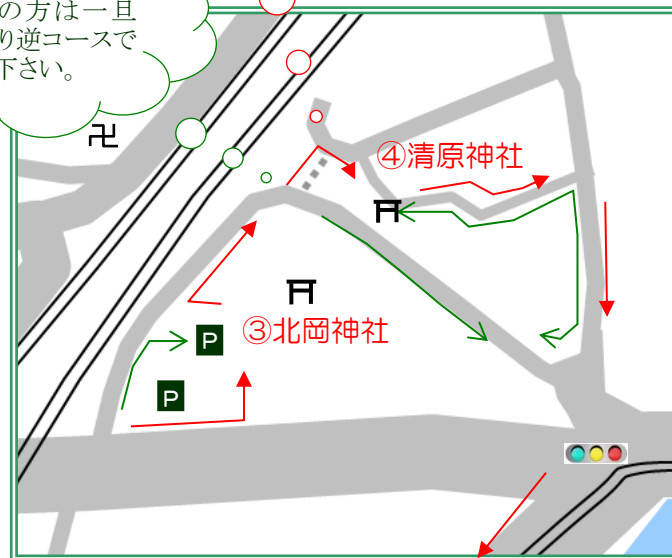
④清原神社

986(寛和2)年、京都から肥後守として着任した清原元輔を祀るこじんまりした神社があります。元輔は990年まで二本木で政務にあたりました。また清少納言の父であり、着任4年後、熊本の地で83歳で亡くなりました。



北岡神社の裏側車道を曲がると民家の横に小さな階段があります。下りたら直ぐ右側です。

車イスの方は一旦坂をおり逆コースでお参り下さい。



熊本市藤崎八幡宮境内の北側には元輔の歌碑があります。藤崎宮が今の藤崎台球場にあった時に詠んだものです。

藤崎の軒の巖に生ふる松
いま幾千代の子の日過ぐさむ



●活人形師「松本喜三郎」(1825-1891)の数少ない作品 を見に行きませんか

現在の熊本市中央区迎町に誕生した松本喜三郎は江戸末期から明治初期に活人形師として活躍しました。作品の多くが現存しておらず、熊本駅近くの「来迎院」に【聖観世音菩薩像】が安置されています。「来迎院」にお参りされる方は事前にお電話をお願いします。
TEL096-355-5917

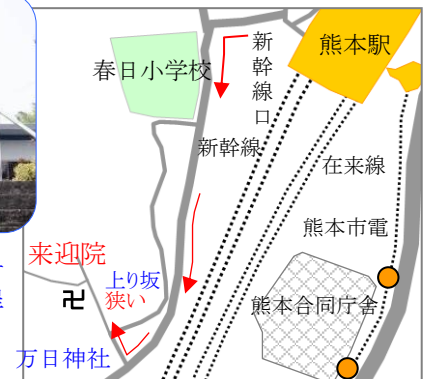
熊本駅新幹線口から徒歩約10分。

「春日小学校」前を通り(上り坂)、下り坂をおり、右側の「万日神社」方向へ狭い上り坂を歩くと左が「来迎院」です。

松本喜三郎の遺作は他に熊本市北区の松本家菩提寺浄国寺(TEL096-344-7614)の本堂に所蔵されている「谷汲観音像(たにくみかんのんぞう)」もあります。



駐車場はありますが、乗用車数台程度です。



①仏舍利塔



③兜石



④腰掛石



⑤熊本バンド



⑥鐘掛松跡



●熊本駅から一番近い「歴史と眺望の道」花岡山コース [1/2]
●スタート熊本駅(新幹線口)～ゴール熊本駅(新幹線口)(目安Max約150分)

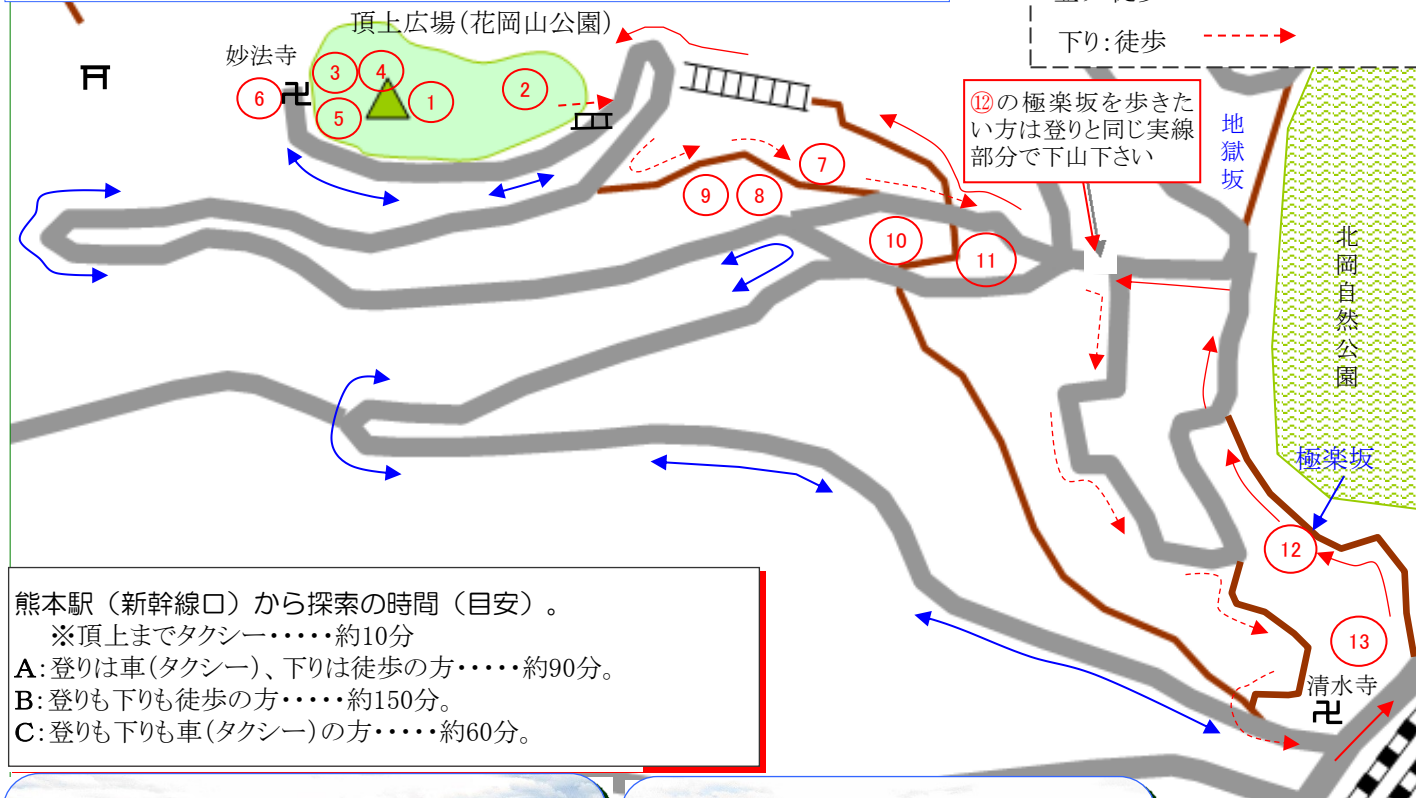
花岡山

熊本駅から一番近い山。標高132m。歴史を感じる山で祇園社(現在の北岡神社)が979年に二本木から遷宮してから祇園山と呼ばれた。明治に入り、1869年に桜が植樹されたことから花岡山と呼ばれる様になった。戦国時代の阿蘇家の悲しい歴史、加藤清正の熊本城築城の名残、熊本バンドの奉教之碑、西南戦争の砲座跡や官軍墓地等々、熊本の歴史を物語るものが数多くあります。眼下に熊本駅は勿論のこと熊本市街が一望できます。桜の季節は花見客も一杯です。例年3月末～4月初旬は見事な桜の名所になります。

熊本駅(新幹線口)から頂上まで所用時間(目安) 徒歩:約40分。車:約10分。

ご注意!

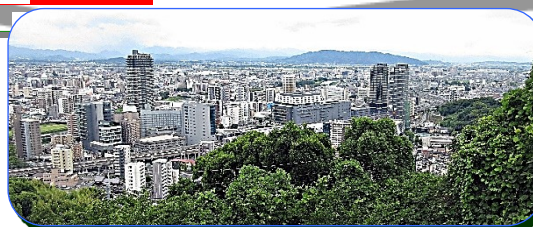
◎雨の時は道がスベリやすくなりますので、ご注意ください。
◎道が狭く、整備が悪い所がありますので、ご注意ください。タクシーが無難です。



熊本駅(新幹線口)から探索の時間(目安)。
※頂上までタクシー……約10分
A: 登りは車(タクシー)、下りは徒歩の方……約90分。
B: 登りも下りも徒歩の方……約150分。
C: 登りも下りも車(タクシー)の方……約60分。



②熊本市街展望 中心部方面←【眼下に熊本駅は勿論のこと熊本市街が一望できます】→熊本駅方面



⑬清水寺



⑫極楽坂



⑪阿蘇殿松跡



⑩花岡山招魂社



⑨加賀山マリア殉教の碑

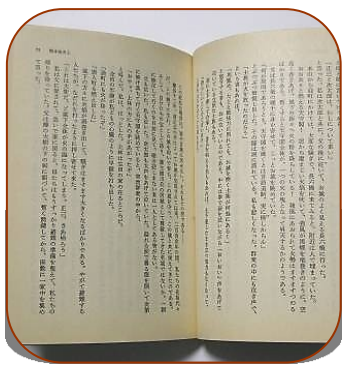


⑧官軍墓地



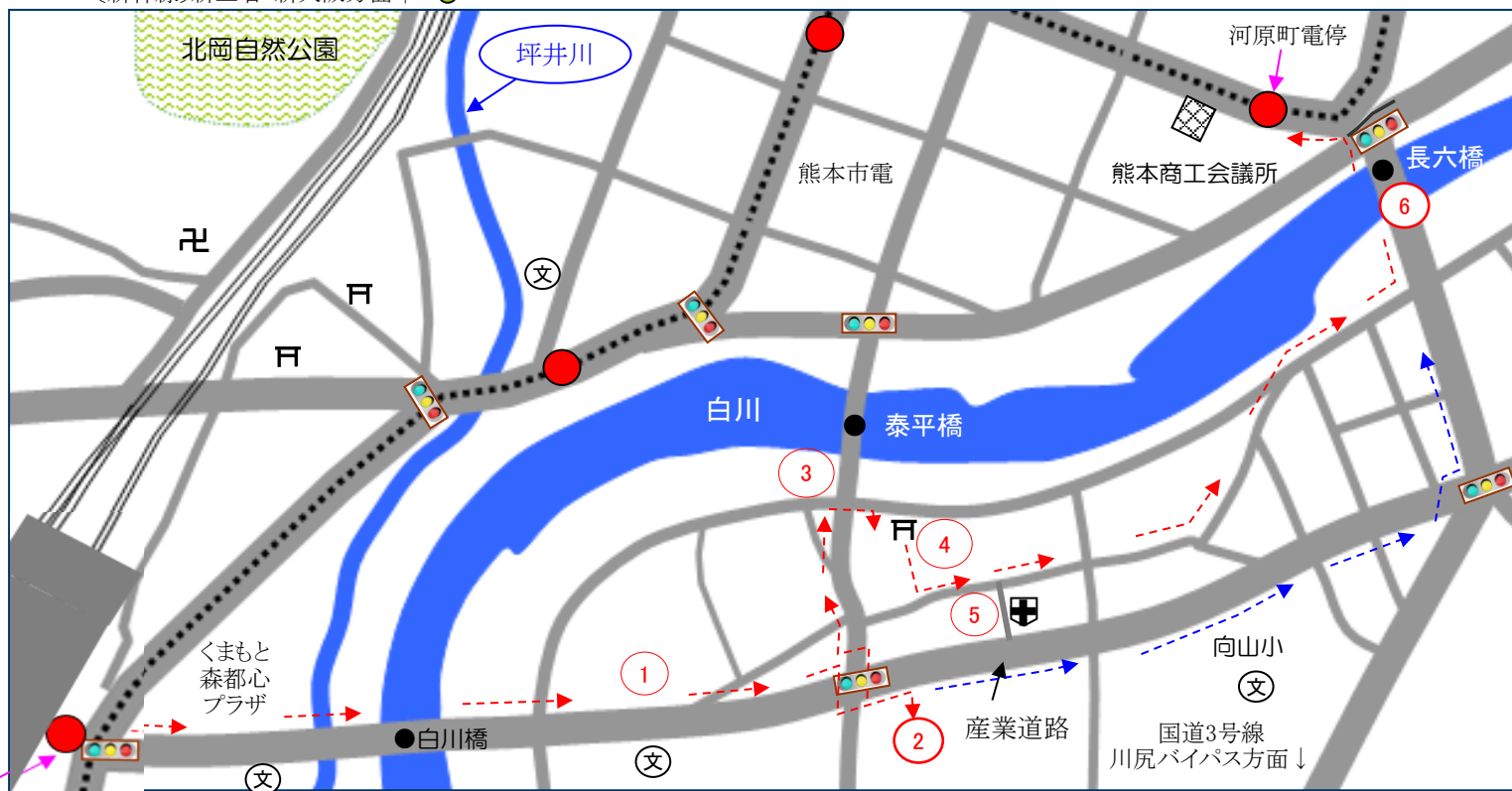
⑦薩軍砲座の址





※「西南戦争」(明治10年2月)
西郷率いる薩軍総攻撃の3日
前、2月19日に熊本城から出火。
小説の中で、少年だった真清は
父と一緒に長六橋の上から見た
炎上の様子を生々しく書いて
います。

●「城下の人」(作者。熊本城炎上目撃者)石光真清の地探索コース
●スタート熊本駅(白川口)～ゴール熊本駅(白川口)(目安Max約120分) [1/2]



産業道路について **歴史のある道路です。**
太平洋戦争前、熊本市の市街地がまだ狭い時、現在の中心部辛島町にあった大日本帝国陸軍第六師団の山崎練兵場を熊本市大江に移転した際、整備された道路です。現在、東バイパスとの交差点までを呼称しており、その先は国体通りと呼称されています。

※辛島町は第3代の辛島格熊本市長(1897-1913年の3期16年務める)が市街発展を阻害していた練兵場を当時の郊外に移転させた大事業を成し遂げた業績を称え記念に名づけられた。辛島町、新市街辛島公園は彼の偉業の記念名であります。中心部の辛島公園内に「顕彰碑」があります。強大な軍部を相手にした粘り強い交渉の結果が今の辛島町周辺の繁栄に繋がっています。

「西南戦争」熊本城炎上の目撃者・著者でもある生き証人「石光真清」書籍「城下の人」に登場のゆかりの地を探訪してみませんか？
●①③④は碑や案内板がある訳ではありません。番号付近が史跡の跡です。他県からおいでの方にはわかりづらいと思います。ご了承下さい。

熊本駅(白川口)から探訪の時間(徒歩の目安。見学時間を含みます)

A: 熊本駅(白川口)スタート、②⑥のみ見学、河原町電停ゴールの方……約60分。
B: 熊本駅(白川口)スタート、河原町電停ゴールの方……約70分。
C: 熊本駅(白川口)往復の方……約120分。

- 時間に制限のある方、少しお疲れの方にはAコースをお薦めします。
河原町電停から熊本駅まで市電で約5分です。
- 駐車場はありません。

①太田黒性信旧居跡

●碑や案内板がある訳ではありません。

この付近です。

1876(明治9)年10月24日に維新の改革に反発し熊本鎮台を攻めた旧士族の反乱「神風連の変」が発生した。この乱で改革断行した元県民会議議長だった太田黒性信の家は火災となり、その様子が書かれています。

●熊本駅から白川橋を渡るとバスの営業所があり、隣の空地付近です。→

②石光真清記念館 (生家)

真清が誕生から上京する1883(明治15)年の少年期まで過ごしたところです。生家は平成9年に空家となり、老朽化のため解体・撤去の話もありましたが、地元本山地区の人達の熱意により、石光真清顕彰会によって管理公開されてきました。近くの故前川千鶴子さんがご自分の所有地と等価交換され、平成24年に熊本市に寄贈されました。平成27年3月に修復工事が熊本市によって実施されました。

●外観は常時見学出来ませんが、家に施錠されており、中には入れません。中を見学したい方は委託の業者である(株)HSK(電話096-322-2000)に電話下さい。鍵を開けられます。駐車場はありません。[主幹部署:熊本市文化財課(電話096-328-2740)]

●道路に案内板がある訳ではありません。交差点近くの細い路地に入ったところです。

●平成27年5月に保存復元されました。遺品などが展示されています。



「城下の人」(作者:熊本城炎上目撃者)石光真清の地探索コース●

●スタート熊本駅(白川口)～ゴール熊本駅(白川口)(目安Max約120分) [2/2]



③浄勝寺跡 (常勝寺)

●碑や案内板がある訳ではありません。この付近。

西南戦争のとき戦死した薩摩士族はお寺の蘇鉄の側に埋葬されました。昭和34年に遺骨は遺族により鹿児島に改葬されました。

●泰平橋へのわき道を行き、階段を登ると河川道路があります。下の河川敷辺りです。



●お寺は現在、熊本市中央区本荘町に移転されています。書籍の中では、常勝寺と書かれています。浄勝寺が正です。

④横井小楠遺族旧宅

●碑や案内板がある訳ではありません。この付近。

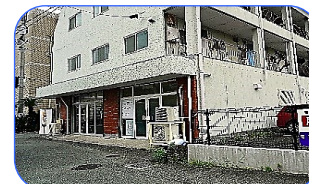
小説の中で、本山神社(妙見社)の前でパンの製造販売をした。また当時、パンは珍しい時代で買う人もなく廃業されたと書かれています。



⑤日新堂跡

●碑や案内板がある訳ではありません。この付近。

実学党の竹崎律次郎が建て、1871(明治4)年～1876(明治9)年8月まで続けました。女学生も在籍し女子教育の先駆を果した。学んだ人には北里柴三郎・金森道倫・徳富蘇峰・徳富蘆花・石光真澄(真清の兄)などがいます。



←本山神社を通り過ぎると右側にあった様です。以前は案内板がありましたが、撤去されています。

石光真清について

熊本市中央区本山生まれ(当時は本山村)。1868(明治元)年～1942(昭和17)年、74歳で没。上京する1883(明治15)年の少年期まで熊本で過ごしました。陸軍幼年学校で学び、日清戦争(1894年～1895年)は陸軍中尉として台湾に遠征。1899(明治32)年、諜報活動という任務をうけシベリアに渡った。日露戦争(1904年～1905年)、ロシア革命(1917年)、シベリア出兵(1918年)の激動の中、諜報活動を続けた。「城下の人」は死後、手記を基に遺族(子の真人)がまとめたものです。他に「曠野の花」「望郷の歌」「誰がために」がある。石光真清は四男として生まれ、兄の真澄は現在のサッポロビール創業時の幹部、妹の真津子は橋本家に嫁ぎ、その孫が総理大臣になった橋本龍太郎と元高知県知事の大二郎です。

“祖国のために一身を捧げた孤高の肥後人、”(熊本市役所HPより)

⑥長六橋

白川に架けられた最初の橋。加藤清正公が慶長六年(1601年)に熊本城築城の際、石材など運搬の為、木造の橋が造られました。この橋を分岐点に南を薩摩街道、東が日向街道と呼ばれていました。小説の中で、少年だった真清は父と一緒に長六橋の上から見た熊本城炎上の様子を生々しく書いています。

※尚、現在、国道3号線になっています。熊本には、かつて、四つの街道(肥後四街道)が通っていました。北(北九州・小倉)へ向う豊前街道、北東(大分・鶴崎)へ向う豊後街道、南東(宮崎・延岡)へ向う日向街道(往還)、南(鹿児島)へ向う薩摩街道です。

◎熊本駅(新幹線口)からスタート

◆一般の方 目安Max約120分

階段、坂道があります。

①→②→④→③→⑤をお薦めします。

ゴール 熊本駅(新幹線口)

熊本駅(新幹線口)

新幹線口から高架の線路沿いに上り方向を歩くと左に清水寺の階段が見えます。
階段を見ながら更に線路際を下り坂を歩くと、左側に歩行者専用の極楽坂入口があります。

徒歩
約5分入口を表示した
看板はありません

①極楽坂(歩行者専用)

②の急勾配「地獄坂」に対して、緩やかな登り坂で「極楽坂」と呼ばれています。
登って行くと交差点に案内板があり、北岡自然公園方面は急勾配の「地獄坂」、熊本駅方面は緩やかな坂で「極楽坂」と書かれています。

徒歩
約4分

②地獄坂(歩行者専用)

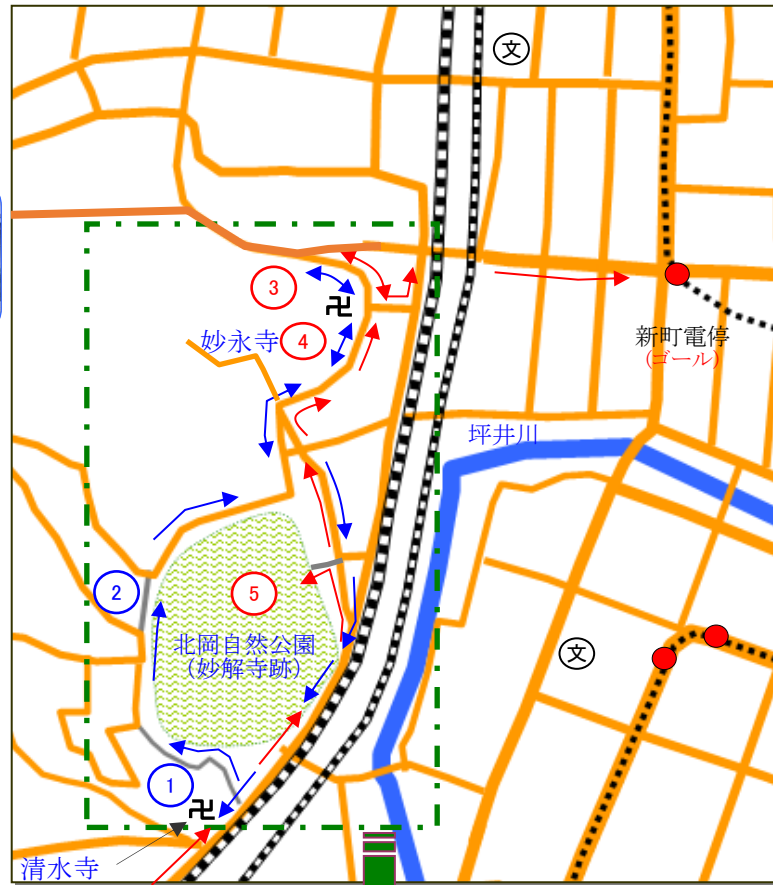
熊本城築城時に花岡山から石を運んだ急な坂で、幅も狭く地獄と呼ばれたそうです。現在は階段となり整備されましたが、急であることに変わりはありません。階段を下りたら上を仰ぎ見、往時の人々が人力で上から下へ石を運んだ様子を想像してみてください。



下から見た地獄坂

〔在来線〕上熊本・玉名方面↑
〔新幹線〕新玉名・新大阪方面↑

熊本市電
(↑上熊本駅方面)



熊本駅↓
(スタート・ゴール)

熊本市電
(↓熊本駅前方面)

拡大図【14/52】を参照ください。

④→③→⑤見学後、⑤の「北岡自然公園」から約9分でゴールの熊本駅(新幹線口)に到着します。

●城下町を実感!「横手」界隈探索コース【1/2】

●スタート熊本駅(新幹線口)~ゴール市電(新町)or(熊本駅) (目安Max約120分)

◆車イス、足が弱い方、時間に制限ある方

目安Max約90分

⑤→④→③をお薦めします。

ゴール 熊本市電(新町電停)

熊本駅(新幹線口)

新幹線口から高架の線路沿いに上り方向を歩くと左に清水寺の階段が見えます。
階段を見ながら更に線路際を歩くと、左側に「北岡自然公園」入口があります。

徒歩
約9分

⑤北岡自然公園(妙解寺跡)

拡大図【14/52】を参照ください。

④→③見学後、④の「加藤清正公母堂の墓」妙永寺から約7分でゴールの「新町電停」に到着します。



⑤北岡自然公園（妙解寺跡）

細川家の菩提寺である妙解寺跡です。肥後の細川家初代忠利藩主と以後の歴代何人かの藩主の墓もあります。現在、熊本市に寄附され、北岡自然公園として整備されています。森鷗外の「阿部一族」の主人公の阿部弥一右衛門の墓もあります。

料金：大人・高校生200円。中学生・小学生100円。幼児無料

（熊本市民で65歳以上は無料です。詳しくは電話確認下さい）

電話：096-356-8005

休園日：12月29日～12月31日

開門時間：8:30～17:00(入園は16:30まで)



←北岡自然公園入口には300年以上経た橋があります。下を流れている川は橋の幅に比べ、非常に狭く、井芹川が改修される前の川幅が想像できます。↓

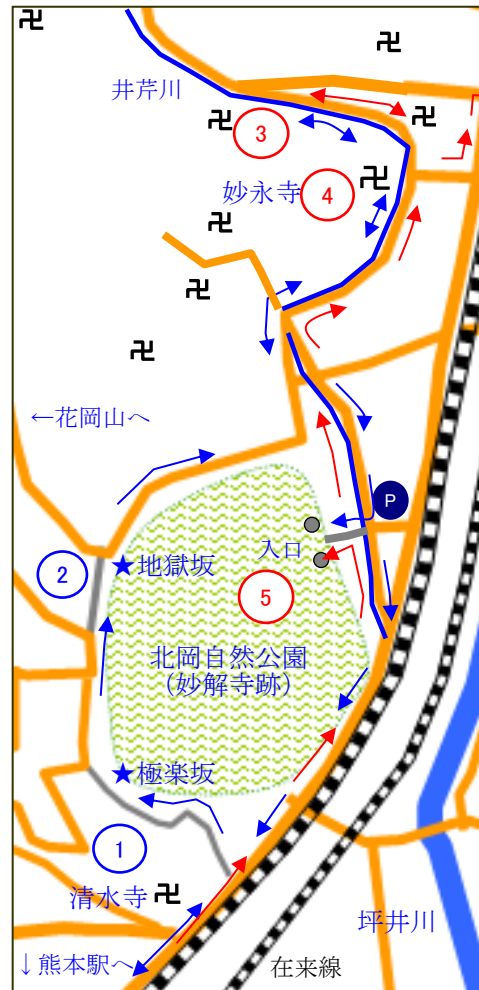


●細川家の墓所は熊本市内に2ヶ所あり、もう一箇所は「立田自然公園（泰勝寺跡）」です。寺は明治2年の神仏分離により廃寺となりました。

ゴール

城下町を実感！「横手」界隈探索コース ● 【2/2】

●スタート熊本駅(新幹線口)～ゴール市電(新町)or(熊本駅)（目安Max約120分）



③「横手鐘ヶ淵」跡

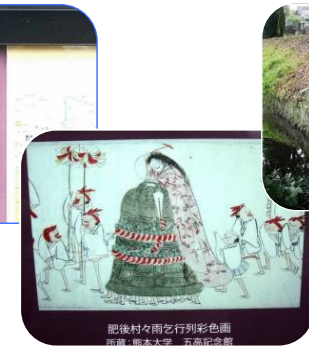
④を見た後、左方向の小さな川(井芹川)沿いに約50mほど歩くと川の向こうに説明板が建っています。

熊本城が出来る前の隈本城時代、井芹川の川幅は改修前でもまだ広く、説明板あたりに「鐘ヶ淵」と呼ばれる大きな淵があったそうです。下流から城下への物資の荷揚げ場として利用されていました。江戸時代、この一帯の雨乞いは鐘をこの淵に沈める肥後一番の作りもん行列だったようです。この模様は「五高記念館」(現在の熊本大学黒髪キャンパス)に賑やかな絵が保存されています。(一般には公開されていません)

新幹線



徒歩約3分



④「加藤清正公母堂の墓」妙永寺

妙永寺は加藤清正公が亡母の三回忌に建てた寺です。亡母伊都子は1600(慶長5)年に亡くなりました。お寺は当時、常光寺といわれていました。お墓は本堂の右手にあり、お墓の前に小堂が建っています。



徒歩約6分



ゴール

○熊本市電(新町電停)へ
妙永寺からA方向へ歩き約7分

○熊本駅(新幹線口)へ
北岡自然公園(入口)からJR線沿いに歩いて約9分

熊本市中心部起点コース

◎ 古都を実感！ 「夏目漱石旧居」坪井周辺探索コース ※ 起点は市電「通町筋」電停です。	約120分	夏目漱石、小泉八雲、横井小楠などが過ごした町。熊本一の繁華街「通町筋」からスタートします。帰り、お土産の買物は勿論のこと、美味しいランチの店も沢山。
◎ ファッションの都を実感！ 熊本城を眺める絶好の繁華街 「通町」探索コース ※ 起点は市電「通町筋」電停です。	約90分	熊本一の繁華街。史跡も多く、小泉八雲旧居などのほか、買物・食事どうぞ！
◎ 「清正公の治水改修」と 「文豪徳富兄弟」コース ※ 起点は市電「水道町」電停です。	約90分	土木の神様でもある加藤清正公が約3年をかけて構築した広大な農業用水路と徳富記念館をみて廻ります。
◎ 城下町を実感！ 「新町古町」界限探索コース ※ 起点は市電「洗馬橋」電停で、熊本駅前から乗車の場合「呉服町」下車です。	約120分	古い町並みを眺めながら熊本は石工の里・明八橋、高麗門の跡、古城堀端公園(隈本城跡)、明治天皇の碑などをめぐります。買物・食事出来ます。

熊本市電 洗馬橋電停
肥後手まり唄に登場する「船場山の狸」



「高橋公園」横井小楠を中心とした「維新群像」



熊本城稲荷神社



熊本市役所から眺める「熊本城」



日本に大きな影響を及ぼした多くの人が活躍した街【坪井】

詳細を【17/52】に示します。

古都を実感！「夏目漱石旧居」坪井周辺探索コース 【1/2】

●スタート熊本市電(通町筋電停)～ゴール熊本市電(通町筋電停)(目安約120分)

坪井川 (2級河川)
熊本市北区改寄町(あらきまち)を水源として熊本市西区の高橋稲荷付近で井芹川と合流するまで約20km余りの川です。

拡大

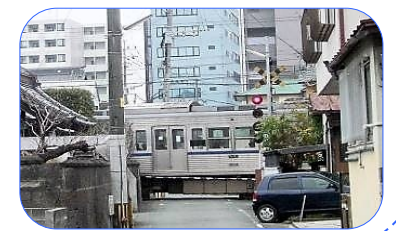


予備校の名門
1930(昭和5)年創業の日本で二番目に誕生した予備校で。現業の予備校としては日本一古い歴史と実績があります。郷土愛に燃え、郷土を誇りとする幅広い人間性を持った人材を育成する予備校として更に発展して欲しいものです。

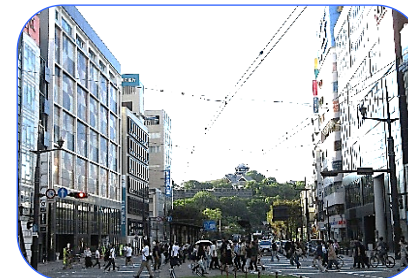


熊本電鉄に乗ってみませんか？

東京都営地下鉄、東急電鉄、南海電鉄、東京メトロなどで運用されていた色んな電車が譲渡され走っています。時間がありましたら、色々な電車に乗車されると、日本を代表する大都会の東京・大阪を超満員で走行していた状態を想像しながら、熊本のローカルな風景が楽しめます。「藤崎宮前駅」から終点の「御代志駅」まで26分です。日中はほぼ30分間隔です。時間帯によりますが、自転車も乗せることができます。途中、民家スレスレを走る様子は湘南の江ノ電に乗車の気分になるかもしれません。カーブでキーキーとなる電車の音は正に江ノ電です。



●中心街「通町筋」電停から坪井スタート地点へ ★



●徒歩・・・約15分

「通町筋」電停から熊本城に方向に歩き、「日本郵政グループ熊本ビル」で右折。清正公が改修された坪井川沿いに歩き、左折するとスタート地点に到着です。

●バス・・・「柿原公民館前」行きに「市役所前」で乗車。壺井橋で下車。徒歩2分

※「市役所前」バス停は「日本郵政グループビル」と道をはさんでお城側です。

古都を実感！「夏目漱石旧居」坪井周辺探索コース ●【2/2】

●スタート熊本市電(通町筋電停)～ゴール熊本市電(通町筋電停)(目安約120分)

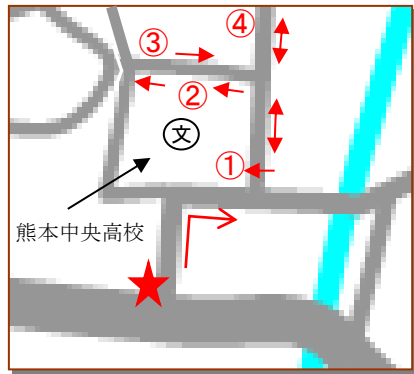
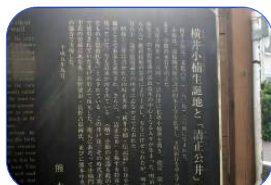
③佐々友房生誕の地

突当りの敷地の中に説明板があります。友房は現在の熊本県立済々黌高等学校の前身である同心学舎を1879(明治12)年に創立しました。



②横井小楠生誕の地

1809(文化6)年熊本藩士の次男としてこの地に生誕する。藩校「時習館」に学び、抜群の成績で塾長となりました。私塾を開き、最後は「四時軒」(熊本市東区沼山津。電話096-368-6158)と名付けました。坂本龍馬も訪れています。



拡大

①夏目漱石内坪井旧居

1896(明治29)年、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として熊本に来た4年余りの間に6回転居しています。坪井旧居は5番目で一番気に入っていた様で現存しています。長女筆子はここで生まれました。夫婦の堅い絆は熊本の地で育まれました。小説「草枕」「二百十日」などを書いてます。

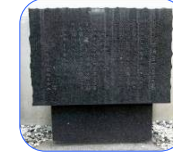
④宮部鼎蔵・旧居跡

尊王攘夷派。肥後勤王党で天下の大勢を知る為、江戸に出向き吉田松陰と親交を深めました。1864(元治元)年6月池田屋での会談中、新撰組の襲撃を受け自刃しました。



⑤小泉八雲旧居跡

ラフカディオ・ハーン、日本名は小泉八雲。1891(明治24)年、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として熊本に来た第二旧居です。



⑥必由館高校内史跡

高校敷地内にある史跡です。団体で見学される場合は高校に事前に電話して下さい。(TEL096-343-0236)

●探釣園

細川五代藩主綱利の時代につくられた庭園です。

●井上毅生誕碑

明治の近代文化功労者。大日本帝国憲法、教育勅語などの起草者として知られています。碑の側に井戸があり産湯として使用されました。



⑦赤鳥居(立田口大神宮)

坪井の象徴の赤鳥居です。参勤交代の途中、藩主はここ出入口で伴揃えをして豊後街道を経て鶴崎(今の大大分市。当時は肥後藩の飛び地)から海路で江戸に向いました。
※鶴崎を肥後藩の飛び地にしたのは加藤清正公です。

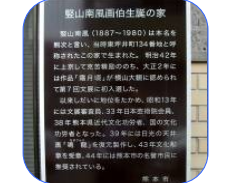


大神宮は赤鳥居の直ぐ側です。



⑧堅山南風生家跡

(文化勲章受賞者)
日本画家・横山大観に師事。焼失した日光東照宮の鳴龍を復元しました。小さいですが、説明板が建っています。



⑨報恩寺

放浪の俳人・種田山頭火は1925(大正14)年にこの寺で出家・得度しました。境内に句碑があります。壺川由来の井戸(境内の奥の東側)。

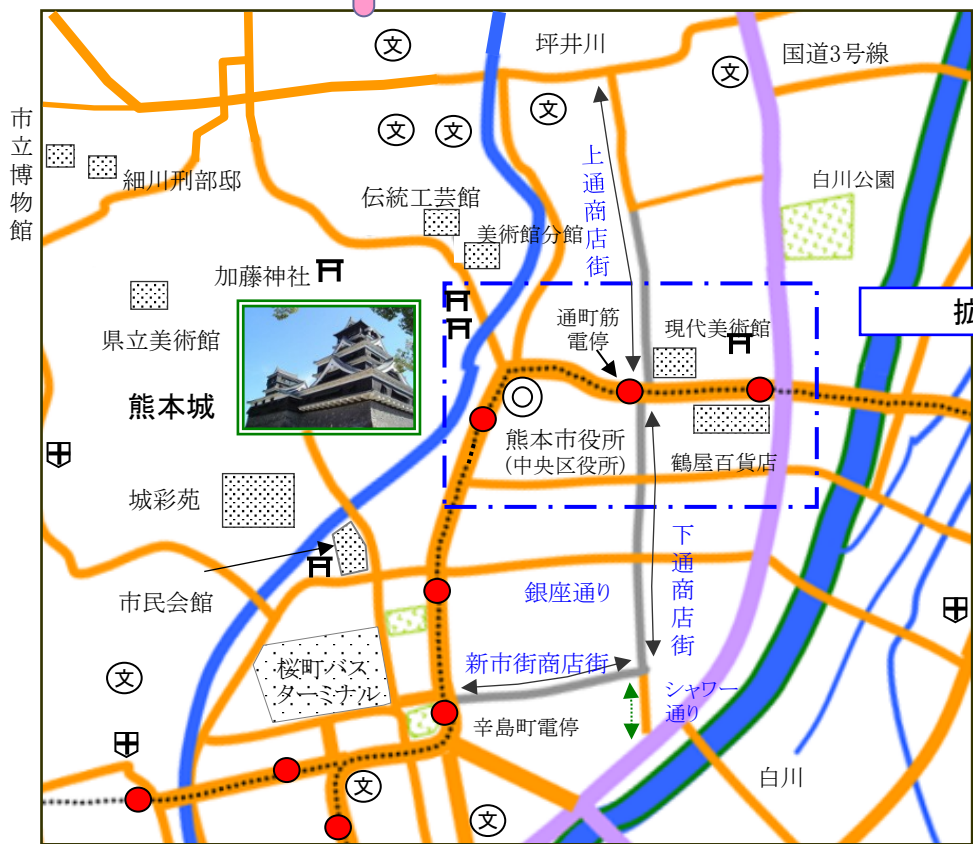


開館時間 9時30分～16時30分
入館料 高校生以上200円
小・中学生100円
休館日 月曜(祝日の場合は翌日)
年末年始
電話 096-325-9127



●ファッションの都を実感！熊本城を眺める絶好の繁華街「通町」コース〔1/2〕

●スタート 通町筋電停～ゴール 通町筋電停(目安約90分)



〔熊本市中心商店街の特徴〕

重みある集中の街。熊本城を中心にした歴史を感じる上質の街です。街の中心に巨大な日本三名城の熊本城があります。中心商店街の特徴は熊本城を借景とした大型店舗＋特色ある小店舗の集合体の街です。お城を見ながら桜町バスターミナルから鶴屋百貨店に挟まれたエリアには無数の特色ある小店舗の商店街があり、面的な広がりをもった周遊性ある超大規模なショッピングゾーンです。上通商店街、下通商店街、新市街商店街の大きな商店街が約1.1kmの幅広いアーケードで繋がっており、雨の日も快適に過ごせます。中心商店街は多くの若者が集まり、ここでは高齢化は感じません。熊本弁には「わさもん」という言葉があります。初物とか新しいものという意味で、ファッションにもとても敏感な街です。老いも若きもファッションの街に相應しい人をみかける街でもあります。新ファッションが出たら東京と熊本で反応がみられることも聞きます。

〔上通商店街〕

通町筋から北側の約600mの商店街です。通町筋から北の約300mはアーケードとなっています。その北側は青空が見え、樹木が植えられていることから並木坂と呼ばれています。昔、旧制第五高等学校(現在の熊本大学)に近く、学生の街と呼ばれていました。現在も老舗の書店、古本屋や熊本名物のお菓子屋さんなどが営業しており、その面影が残っています。並行してある上乃裏通りにはブティックや居酒屋もあり夜も賑わいます。

拡大

詳細の「通町」コースは
ページ【19/52】に示します。

〔通町筋〕

南北の上通商店街と下通商店街を挟んで東西に走る電車通り一帯を言う。熊本城を見ながらの一大繁華街です。鶴屋百貨店やHAB@をキー店に終日若い人達で賑わ

〔下通商店街〕

通町筋から南側の約600mの商店街で、全てアーケード街となっています。更にその南側は青空が見えることからシャワー通りと呼ばれておりお洒落な店舗があります。上通商店街、新市街商店街に挟まれた中心街でも代表的な商店街です。アーケードの中央部にはCOCOSAという複合商業施設があります。

〔新市街商店街〕

辛島町電停から東側のアーケード街で下通商店街との交差点まで約200mの商店街です。庶民的な商店街で、東京で例えれば浅草でしょうか。面的な広がりもあり、接続する栄通り、銀杏通りは飲食店が多く夜も賑わいます。

〔桜町バスターミナル〕

単にバスターミナルだけでなく、便利で楽しい！複合施設「SAKURA MACHI Kumamoto」です。ショッピング・食事・映画などや熊本城ホール・ホテルもあり拠点性があります。



上通商店街(入口)



通町筋(熊本城方面を眺める)



鶴屋百貨店



下通商店街(入口)



COCOSA



新市街商店街(入口)



ファッションの都を実感！熊本城を眺める絶好の繁華街「通町」コース ● [2/2]

●スタート 通町筋電停～ゴール 通町筋電停(目安約90分)

①手取天満宮

1650年頃創建。学問の神様・菅原道真公をお祀りしてあります。

徒歩
約5分



②小泉八雲旧居

ギリシャ生まれ。1891(明治24)年11月～1894(明治27)年10月。1891(明治24)年、第五高等学校(現在の熊本大学)に英語の教師として来熊し、約3年滞在しています。最初の一年を過ごした旧居で1995(平成7)年に復原されました。

●熊本に来る前、松江市に中学教師としていましたが、1年間の滞在でした。

徒歩
約3分



③九州初の放送局跡

市役所パーキングビルの南西に小さな記念碑があります。

1928(昭和3)年に九州で初めての放送局として開局。NHK九州本部、熊本中央放送局などの呼称変更の上、現在は熊本放送局となっています。1992(平成4)年まで九州・沖縄の8県の管理局でした。

徒歩約4分



④九州電気事業発祥の跡

熊本城須戸口門の手前に説明板があります。1889(明治22)年「熊本電燈株式会社」が設立され九州で最初に電気事業を開始。この地に1891(明治24)年石炭火力発電所が建設され周辺に電燈を灯しました。「熊本電燈」は「熊本電気」→「九州電気」と変遷し戦前は九州の四大電力事業の一つでしたが、配電統制の影響で合併、現在の九州電力となっています。

徒歩
約1分



⑤熊本城稲荷神社

1588年加藤清正公が肥後に入国の際、熊本城の守り神として勧請された。400年余りの歴史があります。



徒歩
約1分

⑥熊本大神宮

こじんまりした神社。1876(明治9)年に城内に創建されたが、1877(明治10)年熊本城炎上時に類焼、変遷の後、現在地になっています。



徒歩
約2分

⑦横井小楠をめぐる維新群像

小楠生誕190年、没後130年を記念して翌2000(平成12)年3月に建立されました。幕末維新期の大思想家小楠を中心に細川護久、松平春嶽、勝海舟、坂本龍馬など実学派に影響を及ぼした人達の像が刻まれています。



⑧谷干城(たにたてき)

1877(明治10)年の西南の役時の熊本鎮台司令長官で熊本城籠城作戦をとった。城内約3500人の官軍に対し、薩軍は13,000人以上と圧倒的に多かったが、一歩も熊本城を攻め落とすことは出来ず、加藤清正公の築城技術が如何に高く、最強の城【熊本城】が実証されました。

西郷隆盛は終焉の地城山で「わしは官軍に負けたのではない。清正公に負けたのだ」と言ったと伝えられています。



徒歩約3分



⑨宮本武蔵使用の井戸

⑩2016年熊本地震で坂の上は資材置き場になっており、現在見物は出来ません。

1640年57歳の時、細川忠利の客人として招かれ、1645年62歳でなくなるまで千葉城で過ごしました。熊本では「五輪の書」など今にも通じる書を残しています。坂を登りつめた右側の茂みの中に井戸が現存しています。

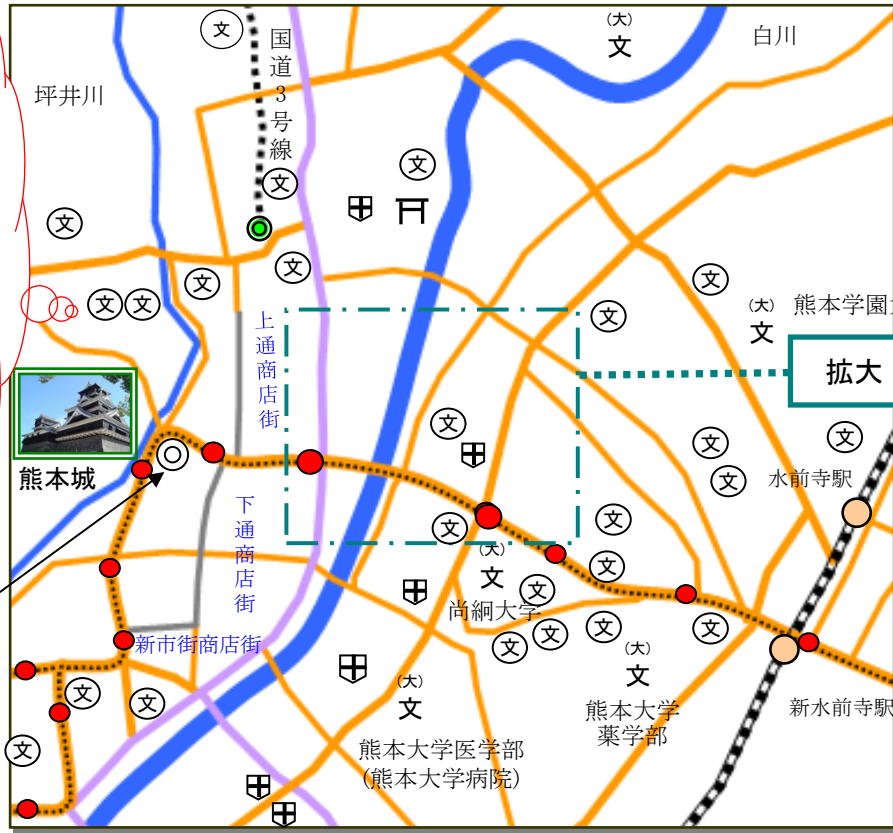
●武蔵の史跡は熊本市西区「霊巖洞」北区「武蔵塚公園」中央区「立田自然公園」などにあります。

白川公園
国道3号線
熊本市電(水前寺健軍方面→)
水道町交差点
国道3号線
↓宇土・八代方面



●「清正公の治水改修(大井手)」と「文豪徳富兄弟」コース ●スタート 水道町電停～ゴール 九品寺交差点電停(目安約90分) 〔1/2〕

清正公が如何に熊本を豊かに、日本の要にしようと言う想いで伝わってくる土木事業の一つです。"せいしよ"に感謝です。



⑤大井手・二の井手分岐点
説明板はありません
④の橋から上流へ約50m程歩くと分岐点があります。



⑥大井手・一の井手分岐点
説明板はありません
⑤の分岐点から更に上流へ約300m程歩き、消防局前の横断歩道を渡ると直ぐ先にあります。左側が一の井手です。



水道町電停 徒歩約3分

大井手
土木の神様でもある加藤清正公が約3年をかけて構築した白川の渡鹿堰(熊本大学黒髪キャンパスより少し上流の菅原神社から見えます)からの広大な農業用水路です。現在は市街地に変貌していますが、支流が3つあり一の井手、二の井手、三の井手で水道町から歩かれると400年以上経った井手を全て見ることが出来ます。4つの井手の合計長さは約22kmにもなります。開田に大いに貢献し豊になったことでしょう。

①大井手 説明板はありません
水道町電停から白川の大甲橋を渡ると左にレンタカー店があり、店の前の川が大井手です。大江橋の下を流れています。
白川の渡鹿堰から取水した幹線水路で、熊本大学病院近くの上流で白川に合流しています。2.7kmあります。



②三の井手 説明板はありません
①から50mほど九品寺交差点のバス停のすぐ側を流れています。見落としやすいので注意下さい。
長さ6.3kmあります。最終的に熊本市南区の天明新川に合流します。



③二の井手 説明板はありません
②から九品寺交差点を左折すると左に「熊本整形外科病院」があります。病院の前を二の井手が流れています。
②の三の井手と同じく熊本市南区の天明新川に合流します。長さ6.5kmあります。



④大井手・三の井手分岐点
説明板はありません
「熊本整形外科病院」の駐車場で左折し直進すると大井手川にかかる橋があります。橋から右側が大井手、左側が三の井手です。



⑦一の井手 説明板はありません

消防局前の交差点を横断し、右折。約50m程歩くと徳富記念館の案内板が道向こうに見えます。左折すると徳富記念館があり、手前を流れています。市街地を流れるため、途中、かなり蓋がされており熊本市南区の木部川に合流します。長さ6.2kmあります。

A 徳富記念園



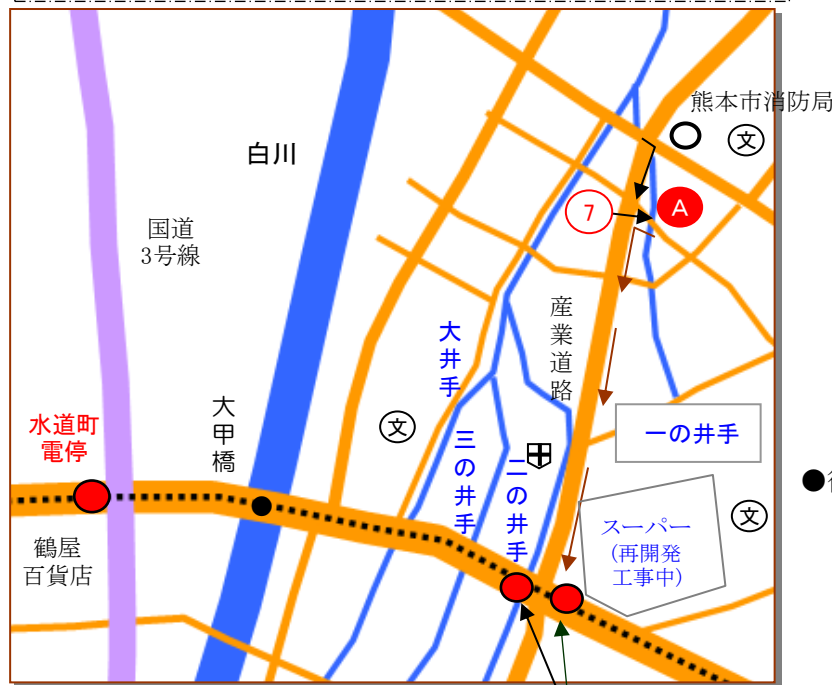
一の井手 ← → 記念館

「清正公の治水改修」と「文豪徳富兄弟(徳富記念園)」コース

●スタート 水道町電停～ゴール 九品寺交差点電停(目安約90分) [2/2]

徳富記念園から「九品寺交差点」電停へのルート

産業道路沿いに電車道り方面へ約7分歩くと電停に着きます。尚、電停は熊本駅方面と水前寺・健軍方面は交差点に対して配置されています。



九品寺交差点電停
蘇峰の師である新島襄から送られた
カタルパの木。5月に訪問すると白い花
が見られます。記念館手前にあります。



「蘇峰記念館」は熊本県水俣市の水俣市役所そばにあります。ほとんどが郷土愛に燃えた徳富蘇峰の寄附により建てられたもので1929(昭和4)年に開館しました。大江義塾時代の資料や蘆花など貴重なものが展示されています。また、徒歩12分程度で蘇峰・蘆花の生家もあります。水俣市の「蘇峰記念館」へのアクセス

- ・[新幹線]熊本駅-新水俣駅 24分
 - ・[在来線ゆつたりの旅]熊本駅-新水俣駅 約2時間
- * 八代駅乗換え

●徳富蘆花が(神風連の変)を目撃した中二階



●徳富蘇峰が大江義塾を開設した当時の部屋



●明治天皇行在所の一部(未使用の厠の保存)



徳富記念園

徳富蘇峰(1863年～1957年)、徳富蘆花(1868年～1927年)。蘇峰、蘆花の兄弟が1870(明治3)年に熊本県水俣市から熊本市に転居。1886(明治19)年に東京へ転出するまで住んでいたところで、園内に記念館と旧居があります。建物は維持管理されており、約140年余り経過しています。保存状態はよく、住いの中の見学も可能です。記念館の中にはジャーナリスとして活躍した蘇峰、小説家として活躍した蘆花の貴重な軌跡資料類が展示されています。

料金:高校生以上200円。小・中学生100円

電話:096-362-0919

休園日:月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

●弟の徳富蘆花が「恐ろしき一夜」で書いた1876(明治9)年10月24日の夜発生した(新風連の変)を目撃した中二階も現存しています。

●兄の徳富蘇峰は1882(明治15)年にこの地に大江義塾を開設しており、創設期の部屋が残っています。1886(明治19)年に塾を閉鎖し上京するまで教育にあたりました。

※多くの若者が継続して学び続けていれば、慶応義塾大学ならぬ大江義塾大学が熊本に誕生していたかもしれません……

●明治天皇行在所の一部

1872(明治5)年6月17日、明治天皇は熊本に巡幸、18日・19日の2晩は「会輔堂」(今の熊本市中央区新町の市立一新幼稚園内)に宿泊されました。その時、厠を新築したが、天皇が使用されなかった為、父の一敬が払い下げを受けて継ぎ足した状態で保存されています。



● 城下町を実感！「新町・古町」界隈探索コース 【1/2】

●スタート熊本市電(洗馬橋・呉服町)～ゴール市電(洗馬橋)(目安Max約120分)

<<交通アクセス(熊本市電利用)>>

◎桜町バスターミナル・上熊本駅からスタート地点の【洗馬橋】へ

◆桜町バスターミナルから

市電【辛島町】電停から「上熊本駅」行きに乗車
2つ目の電停で下車。約4分

◆上熊本駅から

「健軍」行きに乗車。【洗馬橋】電停で下車
約10分

◎熊本駅からスタート地点の熊本市電【呉服町】へ

◆熊本駅から

「健軍」行きに乗車。2つ目の【呉服町】電停で下車
約6分

●熊本市中央区「新町」について

熊本城の西側にある町で加藤清正公がつくった城下町です。現在、町名は新町に統一されていますが、統一前は「蔚山町」「高麗門町」「塩屋町」「新一丁目」「新桶屋町」「上職人町」「新細工町」「新鳥町」など城下町らしい守り、武家屋敷、職人、商店などが存在した名前でした。

【熊本を歌った童謡】

♪♪♪♪

あんたがたどこさ 肥後さ
肥後どこさ 熊本さ
熊本どこさ 船場さ
船場山には狸がおってさ
それを獵師が鉄砲で撃ってさ
煮てさ 焼いてさ 食ってさ
それを木の葉でちよいかぶせ

♪♪♪♪

拡大図を【23/52】
に示します。

③「新三丁目御門」跡

江戸時代、坪井川に新町三丁目橋と呼ばれていた板橋があり、橋を渡ると新町側に南北方向の棟をもつ櫓門がありました。「新三丁目御門」と言い、熊本城の出入口であり重要拠点でした。1872(明治5)年に熊本鎮台司令官桐野利秋(のちに薩軍に入る)の命で撤去される。また1875(明治8)年に板橋が撤去され石橋になり、また橋名も「明八橋」に変えられました。



橋の側に説明板があり当時の勇壮な御門の絵が書かれています。現存すれば素晴らしい観光資源となったことでしょう。

徒歩約1分

②「明八橋」

名前から想像出来る様に明治8年に坪井川に架設されました。熊本県内の「通潤橋」「霊台橋」、東京の「日本橋」「二重橋」などを架設した熊本の名石工である橋本勘五郎がつくった石橋です。現在は西側に新明八橋が新設されたため、人と自転車のみが通行出来る公園状態に整備されました。



①②の間には歴史を感じさせる銀行跡や古民家、お店があります。お買物や食事でもできます。

①「明十橋」

すぐ近くの坪井川の下流にある「明八橋」(②に記載)の後、明治10年に熊本の名石工、橋本勘五郎によって架橋されました。橋はアーチ型で勘五郎が手がけた「二重橋」を想像させます。現在も車が往来できる頑丈な橋として利用されています。



電停「洗馬橋」

徒歩約4分

電停「呉服町」

〔在来線〕
上熊本方面↑
熊本市電
(上熊本駅方面↑)



市電「洗馬橋」電停の側に「ふれあい親子狸」があります。狸の体を触ってご利益を！



毎年2月16日が誕生祭です

(旧)河原町織維問屋街
かつて九州一円に卸していた賑やかなところでした。物流の変化で衰退・空き部屋がありました。若い人達による特色ある店舗での街おこしに挑戦しています。今や貴重な街中の「昭和の町」を実感できます。



④高麗門の跡

JR線(高架になっています)の方向に歩き、線の直前で右折すると約50mの右側に跡があります。熊本城築城時に、加藤清正公が西の守りのため、櫓門を29設けました。1872(明治5)年、薩摩出身の鎮台司令官・桐野利明が高麗門、新三丁目門などを次々に壊し、現在礎石しか残っていません(現存していれば29もの壮大な櫓門で世界遺産になっていたかも?しれません)。利明はこの5年後に勃発した西南戦争で薩摩軍の指揮官になり、戦死しました。



江戸時代の末期から続いている老舗の薬屋さんです、「肥後の諸毒消丸」と電車通り側に大きな看板があります。建物も歴史を感じるものです。入口は電車通りではなく、↓の部分で薬を販売されています。2024(令和6)年1月に国の重要文化財に指定されました。

徒歩
約8分



⑤明治天皇の碑

高麗門の跡から徒歩約8分で市立「一新幼稚園」の門に到着します。「明治天皇の碑」は幼稚園の中にあります。門の外から見学下さい。団体などで中に入りたい場合は幼稚園に確認して下さい。電話 096-322-9525
1872(明治5)年6月17日、明治天皇は熊本に巡幸、小島に宿泊されました。18日・19日の2晩はこの地にあった「会輔堂」に宿泊され、医学校・洋学校・鎮西鎮台・成趣園など視察されました。20日夜に熊本を離れられました。この5年後に西南戦争を起こした西郷隆盛も同行しています。この時を記念して碑が建っています。尚、「会輔堂」には勝海舟、坂本龍馬も宿泊しています。



幼稚園内にある碑



新町のシンボルとも言えるべき熊本で最も古い書店です。1874(明治7)年創業。1階が書店跡、2階は喫茶ルーム。市電を見るのに2階はいいスポットです。



徒歩
約4分

幼稚園の門側の案内板

城下町を実感!「新町・古町」界隈探索コース ● 【2/2】 ●スタート熊本市電(洗馬橋・呉服町)～ゴール市電(洗馬橋)(目安Max約120分)

徒歩
約1分

「洗馬橋」電停



日本で一番赤ちゃんが誕生する病院です。豪華ホテルを思わせる病院です。

熊本
中央郵便局

熊本市電
(熊本城前
通町方面→)



⑦「船場柳御門」跡

電停の目の前、中央郵便局のポストの近く、船場橋側に説明板があります。熊本城下の南の守りです。船場橋から山崎町方面を監視する関所門の跡です。坪井川沿いには、後に土居「船場山」が築かれ、柳が植えられていたことから「柳の御門」と呼ばれていました。



徒歩
約3分

⑥古城堀端公園(限本城跡)

現在の熊本城が出来る前、この地一帯に隈本城がありました。1588年加藤清正公が肥後の地に来た時は隈本城でした。隈本城の城主は鹿子木親員→城親冬→城親賢→城久基→佐々成政→清正公でした。清正公が通説1601年～1607年にかけて茶臼山一帯に築城したのが現在の日本三名城の熊本城です。現在、隈本城は古い石垣のみが残っており、堀は段山の土砂、水害の廃土で埋立てられて公園となっています。



熊本市中心街周辺コース

◎ 水の潤いを実感する街！ 快適生活空間「水前寺」界限コース ※ 起点は市電「水前寺公園」電停です。	約120分	熊本城と並んで代表的な史跡は名水百選に選ばれた清水の庭園「水前寺成趣園」をゆったり見物、その後に「熊本洋学校教師館」を見学。
◎ 文学の都を実感！ 江津湖畔文学碑コース ※ 起点は市電「水前寺公園」電停です。	約120分	熊本には多くの歌人が誕生、また熊本で過ごした夏目漱石なども多くの句を詠みました。熊本市民のオアシス【江津湖】沿いに句碑を見ながら散歩如何ですか。
◎ 文教の都を実感！ 「五高記念館」熊本大学周辺コース ※ 起点は「熊本大学前」バス停です。	約120分	総理大臣となった池田勇人・佐藤栄作氏のお二人のほか有為な人財が学び青春を過ごした「五高記念館」。また教師として来熊した夏目漱石、小泉八雲の史跡、立田自然公園(泰勝寺跡)等をめぐります。
◎ 熊本の山手！ 「島崎」探索コース ※ 起点は「東荒尾」バス停です。	約120分	狭いエリアにお宝(史跡)がぎゅーと詰った島崎地域です。西の武蔵塚、岳林寺、宮本武蔵の遺品、肖像画も展示されている「島田美術館」等をめぐります。

江津湖の芭蕉園周辺に建つ夏目漱石の句碑



熊本市最大の湧水池「江津湖」



明治時代当時の姿が残る「五高記念館」



水前寺成趣園「古今伝授の間」



西の武蔵塚



島田美術館



水前寺公園電停

徒歩
約3分

★水前寺肥後細川文化発信拠点 湧水亭

①水前寺成趣園

加藤家改易の後、初代肥後藩主となった細川忠利が建て始めた別邸で第三代肥後藩主の綱利の時代に完成した和風庭園。

- 園内には古今伝授の間と出水神社があります。
- 開園時間 8時30分～17時(最終入園 16:30)
※北門は9時30分～16時
- 入園料 高校生以上400円、小・中学生 200円

◎古今伝授の間

この建物から眺めると成趣園のほぼ全景を見ることが出来ます。元々京都御所内にあった建物で細川幽斎が智仁親王に古今集の奥義を伝授されたところです。大正元年、京都より移設されました。

◎出水神社

1878(明治11)年10月に成趣園を境内として細川藤孝、忠興以下歴代の肥後藩主を祀る為に創建されました。



←毎年、正月は行列が出来るほど大勢の初詣の人達が訪れます。

- 水前寺江津湖湧水群は「平成の名水百選」に選ばれています。
- 園内には庭園を眺めながらの食事処もあります。

★後藤是山(ぜざん)記念館

「水前寺成趣園」西門から徒歩約5分です。西門から細い道を北方向に歩き、右折→左折→右折→左折細い道の中ほどにあります。

- 後藤是山
徳富蘇峰から指導を受け、生涯を記者として過ごした文化人。
- 開園時間 9時30分～16時30分
- 入園料 高校生以上200円
小・中学生100円
- 休日 月曜(祝日の場合は火曜)。
年末年始
- 電話 096-382-4061

水の潤いを実感する街！快適生活空間「水前寺」界限コース ●〔2/2〕
●スタート熊本市電(水前寺公園電停)～ゴール熊本市電(水前寺公園電停)(目安約120分)



北門から③夏目漱石第三旧居へのルート

水前寺成趣園の北門を出て右折すると右側にホテルがあります。手前の細い道(人しか通れません)を直進すると左側に旧居があります。徒歩約5分です。

②熊本洋学校教師ジェーンズ邸

1871(明治4)年～1876(明治9)年まで開設された熊本洋学校(現在の第一高校敷地)に教師として招かれたアメリカ人ジェーンズの居住していたところです。熊本で最も古い洋風建築で県の重要文化財になっています。1970(昭和45)年に日赤熊本県支部より熊本市が譲り受け現在地に移転復元されています。

- 開園時間 9時30分～16時30分
- 休日 月曜(祝日時は火曜)、年末年始
- 入園料 高校生以上200円、小・中学生100円

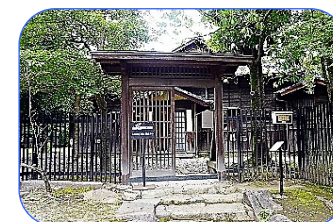


市立体育館前電停の目の前にあります

③夏目漱石第三旧居

漱石は1896(明治29)年、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として熊本に came。4年余りの間に6回転居しています。当時、大江村(現在の中央区大江)の第3旧居を移築されています。この家は気に入っていた様ですが、家主が帰熊した為、やむなく転居しています。この家から小天旅行に出发した後で小説「草枕」が発表されました。漢詩碑があります。

- 開園時間 9時30分～16時30分
- 休日 月曜(祝日時は火曜)、年末年始
- 入園料 大人・高校生200円、小・中学生100円



★熊野宮

「水前寺公園電停」から南方向に約200m歩くと小さな熊野宮が右手にあります。徒歩約3分です。奈良時代全国に国分寺が造営されましたが、この一帯(地名は国府)にも国分寺が造営されました。熊野宮の中には五重の塔の大きな心礎があります。



江津湖へ
加勢川沿いに整備された遊歩道を歩いて行くと熊本市民のオアシス「江津湖」に到達します。行かれる方はページ〔27/52〕を参照下さい。

●スタート熊本市電(水前寺公園電停)～ゴール(神水交差点電停)(目安約120分)

ホタルの季節にはホタルの
乱舞がみられる場所です。

県立図書館
くまもと文学・
歴史館
こども本の森
熊本

熊本市
総合体育館

拡大図

●「水前寺公園電停」から「体育館電停」方面へ約200m歩くと小さな川「加勢川」との交差部分から右折すると江津湖畔「文学碑の散歩道」に入ります。

●時間に制約等おありの方はA地点から北上下さい。「八丁馬場電停」まで約5分で到着です。

※記号説明

総合病院

拡大図をページ[28/52]に示します。

また清流に育つ国指定天然記念物「水前寺のり」の発生地です。「水前寺のり」は食材だけでなく、化粧品にも使用されています。江津湖は湖畔でのレジャー、ウォーキングなど憩いの場だけでなく渡り鳥や水生動物など多くの学習の場でもあります。市街地に囲まれたこの様な大自然は他の大都市ではみられません。

③桜町バスターミナルから。辛島町電停→水前寺公園電停 19分

神水=くわみず と呼びます。
自然の神の恵みを受けた水の聖地、
だから神水と名がついたと伝えられて
います

←熊本駅(A系統) 方面
上熊本駅(B系統) 方面

水前寺公園電停
(スタート)

文学の都を実感！江津湖畔文学碑コース ● (句碑内容) [2/2]

●スタート熊本市電(水前寺公園電停)～ゴール(神水交差点電停)(目安約120分)



③内藤濯(あろう)文学碑
いづこにかすむ寶なり
ほのぼのと
星の王子の影とかたちと



④高浜虚子句碑
縦横に
水の流れや
芭蕉林

⑤阿部小壺句碑
産卵の
鯉の刎ねをり
江津籠



⑥夏目漱石句碑 →
ふるひ寄せて
白魚崩れん許りなり



⑦中村汀女句碑
とどまれば
あたりにふゆる
蜻蛉かな ↓



⑧中村汀女句碑
つゞ咲く
母の暮しに
加わりし →



⑨富永兆吉句碑
音のよさ
まいっ時
櫓で漕いでくれ →



⑩綴敏子歌碑
天霧らひ 雪降る湖に
寂かなる 光はありて
鴨ら相寄る →



⑮宗像夕野火
(ゆのひ) 句碑
ひるがへる
ときの大きさ
夏つばめ ↓



⑬高浜年尾句碑 ↓
江津の水浮藻を流し止まざりし



⑭志賀青研
(せいけん) 句碑
江津の田の
露うすうすと
十三夜 ↓



⑯安永落子歌碑
はなびらを
幾重かさねて
夜桜の
あはれましろき
花のくらやみ →



⑫藤崎久を(ひさを) 句碑 →
蜻蛉に 空あり人に 汀あり



⑪有働木母寺(もつぼし) 句碑
流れゆく 水葱に照り添ひ
江津の月 ↓



くまもと文
学・歴史館
の外で、南
西角にあり
ます。

県立図書館
くまもと文学・歴史館
こども本の森熊本

熊本県庁
ONE PIECE
ルフィ像

国道57号線
(東バイパス)

西部方面総監部
熊本空港方面→

八丁馬場電停

熊本市
総合体育館

神水交差点電停
(ゴール)

熊本市電

健軍方面→

上江津湖



ONE PIECE
チョッパー像

熊本市動植物園

国道57号線
(東バイパス)

江津橋

江津橋を左折し、湖の畔を10分程
歩くと上無田水神さんがいます。
その右に碑があります。

下江津湖

散歩を続けたい方は下江津湖の「管理棟」(広木駐
車場)まで⑮の地点から約20分で到着します。

●文教の都を実感！「五高記念館」熊本大学周辺コース 〔1/2〕

●スタート バス停(熊本大学前)～ゴール バス停(立田自然公園入口)(目安約120分)

明治の熊本市 鉄道唱歌(明治30年) 山陽・九州篇 51番より

♪眠る間もなく熊本の町に着きたり我汽車は九州一の大都会人口五万四千あり♪
往時の繁栄が偲べれます。特に若い人達には熊本市固有の良さと歴史を継承して発展して行ってほしいものです。



拡大

詳細を【30/52】に示します。

小泉八雲 (ラフカディオ・ハーン)

1891(明治24)年11月～1894(明治27)年10月
ギリシャ生まれ。1891(明治24)年、第五高等中学校(現在の熊本大学)に英語の教師として来熊し、約3年滞在しています。八雲の旧居は鶴屋百貨店の裏に保存されています。

●熊本に来る前、松江市で中学教師をしていました。

夏目漱石

1896(明治29)年4月～1900(明治33)年7月
1896(明治29)年、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として熊本に来た4年余りの間に6回転居しています。坪井旧居は5番目で一番気に入っていた様で現存しています。長女筆子はここで生まれました。夫婦の堅い絆は熊本の地で育まれました。小説「草枕」「二百十日」などを書いています。

●「草枕」の舞台は熊本市西区「峠の茶屋」、熊本県玉名市天水町小天温泉に訪問場所が保存されてます。

●熊本に来る前、松山市で中学教師をしていました。

立田山について

金峰山と同様に、熊本市民に愛される身近な山です。高さ152mです。整備された多方向から登山コースがあります。熊本大学横道の奥にある立田自然公園横から頂上を目指す約30分で着きます。登山の途中、加藤清正公が豊臣秀吉を偲んで建てた豊国廟跡もあります。大都市熊本市の市街地に囲まれているが静寂があり、安らぎを感じる山です。余裕があれば、更にお弁当時間に最適な「お祭り広場」まで30分で手頃にハイキング出来ます。春は桜、秋には見事な紅葉スポットもあります。親子連れ、シニアの健康維持だけでなく、熊本市内の子ども達の学習・遠足コースでもあります。夏目漱石、小泉八雲なども眺めながら過ごしたことでしょう。

「五高記念館」について

- 熊本大学の黒髪キャンパス北側にあります。熊大の前身である旧制第五高等学校の赤煉瓦の本館で、明治22年に完成し100年以上経過の建物を平成5年から記念館として一般公開されています。総理大臣を歴任した池田勇人、佐藤栄作氏など多くの著名な人達が青春を過ごした学んだ舎です。ちなみに、前身の第五高等学校時代に、第3代校長として1891(明治24)年に嘉納治五郎が就任しました。
- 開館は午前10時～午後4時(入館は3時30分まで)。毎週火曜、年末年始、その他休館する場合があります。電話096-342-2050確認下さい。
- 入館料は無料です。尚、専用の駐車場はありません。公共の交通機関を利用下さい。団体で見学される場合は事前に記念館にお電話下さい。
- バス・「桜町バスターミナル」(約17分)か「通町筋」(約10分)から乗車。「熊本大学前」で下車。大学構内を歩き、赤煉瓦の建物まで徒歩約3分。

電鉄バス 武蔵ヶ丘団地、楠団地行きなどです。

産交バス 武蔵ヶ丘団地、大津行きなどです。

※日中、バスは頻繁にあります(約5分～10分間隔)。

①五高記念館

1889(明治22)年完成。旧制第五高等学校の本館で、この校舎で夏目漱石ら著名な教授達が教鞭をとりました。また総理大臣となった池田勇人・佐藤栄作氏のお二人のほか有為な人財がこの舎で学び青春時代を過ごしました。本館は二階建て、展示品として五高の歴代校長、教授(漱石の教員時代も含む)、著名な卒業生、学生生活と模様など貴重な遺産が紹介されています。

●バス停「熊本大学前」で下車されたら歴史を感じる名物の赤門を通ると記念館が見えて来ます。

●記念館の南東側には夏目漱石像と顕彰碑もあります。漱石が第五高等学校の開校記念日祝典(明治30年11月)で述べた祝辞より「夫レ教育ハ建国ノ基礎ニシテ師弟ノ和熱ハ育英ノ大本ナリ」が碑に刻まれています。今に通じる言葉です。また、南西側には小泉八雲の像もあります。

●過去の記憶・遺産を継承し、現在・未来ともに日本、世界に発信し続ける大学を目指しています。



(A) 夏目漱石の像と顕彰碑



(B) 小泉八雲の像



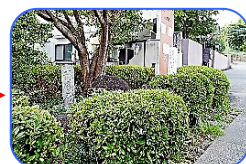
※大学構内の北東門(歩行者専用)近くにレストラン「くすのき会館」もあります。

営業:平日. 11:30~13:30

※大学構内を抜け、北東門から②に向うと4分位で着きます。

文教の都を実感！「五高記念館」熊本大学周辺コース ●〔2/2〕

●スタート バス停(熊本大学前)～ゴール バス停(立田自然公園入口)(目安約120分)



②武蔵の引導石

徒歩
約8分

徒歩
約2分

③鼻かけ地蔵



徒歩
約6分

小峯墓地には古くから鼻がかけられているお地蔵さんがたっています。小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)はこの「鼻かけ地蔵」が気に入り、小峯墓地によく行っていたそうです。

小峯墓地への道の入口付近の大きな石が引導石と呼ばれています。この謂れは、宮本武蔵は1645年6月13日千葉城の屋敷(熊本市中央区)で亡くなるまで5年間を肥後藩主細川忠利より客人として招かれ、熊本で晩年を過ごしました。お棺は弓削に向う途中、細川家の菩提寺である泰勝寺の参道にある石に置かれたそうです。和尚が成仏する様に引導を渡すと雷鳴が響いたことから呼ばれています。

●宮本武蔵の千葉城の屋敷については「通町ルート」P (19/52)を参照下さい。

⑥リデル・ライト両女史記念館

記念館は「リデル・ライトホーム」の奥にあります。1893(明治26)年イギリス国教会の伝道師として熊本に赴任し、ハンセン病患者の為に生涯を捧げたハンナ・リデルとその姪エダ・ライトの功績を記念した館です。リデル女史がイギリス、日本の教会などに寄附を募り創設した回春病院の跡に建っています。敷地内にはお二人が眠る納骨堂もあります。

料金:無料 電話:096-345-6986

徒歩約5分

⑤森の展示館

「森林総合研究所九州支所」の看板から坂道を約200m上がると展示館があります。館内には立田山に来る鳥たち、森に生きる生き物たち、きのこのレプリカ、各種標本が展示してあります。

料金:無料 電話:096-343-3169
開館は平日9時30分~16時30分

徒歩約5分

④泰勝寺跡(立田自然公園)

※細川家の墓所は熊本市内に2ヶ所あり、もう一箇所は「北岡自然公園(妙解寺跡)」です。寺は明治2年の神仏分離により廃寺となりました。

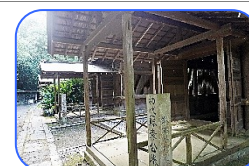
細川家の菩提寺である泰勝寺跡です。細川家初代藤孝夫妻、二代目忠興とガラシャ夫人、加藤家改易の後、肥後藩主となった3人の墓所もあります。境内には宮本武蔵の供養塔もあります。

料金:高校生以上200円。小・中学生100円

電話:096-344-6753

休園日:年末年始

●宮本武蔵の供養塔・墓は熊本市内に3ヶ所あり、泰勝寺跡の他、北区の「武蔵塚公園」、西区の「西の武蔵塚」です。



●スタート バス停(東荒尾)～ゴール バス停(慈恵病院前)(目安約120分)

I 桜町バスターミナル(熊本都市バス)

TEL 096-312-5077

桜町バスターミナルからバスに乗車
約20分余りで到着します。

熊本市民に親しまれている金峰山(標高665m)は岳林寺より約2.5時間。登山が好きな方はどうぞ。

◎ ①～⑦を徒歩で廻った後

Ⅲ「慈恵病院前」バス停で乗車。

桜町バスターミナルで下車下さい。

①西の武蔵塚 A 拡大図

A

擴大圖

東スタ「東荒尾」バス停
～徒歩約4分

狭い道

次は②岳林寺へ。下り坂。①～徒歩約9分

②以降は【2/2】参照下さい。

●武蔵の史跡は熊本市西区「霊巖洞、武蔵塚」北区「武蔵塚公園」中央区「立田自然公園(泰勝寺跡)」などにあります。島田美術館にも遺品などが展示されてます。

狭いエリアにお宝（史跡）が
ぎゅーと詰った島崎地域です

ウォーキング

①西の武蔵塚

①西の武蔵塚の後、下り坂を降り②岳林寺へ

②岳林寺

上り傾斜方向

途中、金峰山湧水
群の★延命水★長
命水も見られます

時間がある方はお弁当持参で石神山公園でゆっくり休憩されると如何でしょうか。池の辺を軽くウォーキングも出来ます。

西廻りバイパス

慈恵病院前バス停
ゴール

下は▼
ンネル道

田美術館

石神八幡宮

右折し直進すると駐車
場(数台まで可)があり
ます。道幅は乗用車が
やと通行可能です。

急な坂道を上がり、突当りを右折

駐車場から見える熊本城

駐車場の直ぐ北に武蔵塚があります

②岳林寺

757年～764年(天平宝字年間)に創建されましたが、後に荒廃し、1581(天正9)年に曹洞宗の寺として再興されました。熊本城が出来た前の城、隈本城城主の城親賢の墓があり、親賢は「くまもと春の植木市」を命じて始めたと言われています。

四百数十年の歴史ある「くまもと春の植木市」は毎年2月～3月にかけて大々的に開催されています。問合せ先「熊本市農業政策課 Tel096-328-2408」



徒歩
約3分

③三賢堂

政治家安達謙蔵により精神修行の場として1936(昭和11)年に建てられました。肥後の三賢人として菊池武時、加藤清正、細川重賢の坐像が製作され安置されています。見学希望の方は堂は施錠されており、「熊本市文化振興課 Tel096-328-2039」に事前の連絡が必要です。

↓階段の上に堂があります。



徒歩
約2分

④釣耕園(ちょうこうえん)

三代肥後藩主細川綱利「お茶屋」と呼ばれる別荘の一つです。訪問されるなら木々が多く紅葉シーズンがおすすめです。



徒歩
約4分

⑤叢桂園(そうけいえん)

藩の医学学校「再春館」の創設村井家の別荘です。釣耕園に隣接してあります、同じく、多くの木々が生い茂っています。



徒歩
約2分

⑥百梅園

細川藩士の兼坂止水が私塾を開いた場所です。帰農者の兼坂は梅の木を多く植えました。梅の季節(通常2月末)が見頃です。



⑥百梅園を通過、上り坂を歩き「石神八幡宮」の交差点を左折するとすぐ近くです。徒歩約4分

⑦島田美術館

(Tel 096-352-4597) 私立美術館です。古美術研究家の故島田真富氏が数多く収集された収蔵品が展示されており、宮本武蔵の遺品、肖像画も展示されています。

休館日:火曜
第2・第4水曜
※門を入り左側には「カフェ木のけむり」もあります。



⑦島田美術館の後、狭い下り坂を歩くと2車線道路に出ます。向かい側の郵便局の隣がバス停です。徒歩約3分



バス停

熊本の山手「島崎」探索コース ● [2/2]

●スタート バス停(東荒尾)～ゴール バス停(慈恵病院前)(目安約120分)

●「慈恵病院前」バス停
「島崎保田窪線」
桜町バスターミナルで
下車下さい。

②岳林寺～③～④～⑤～⑥～⑦島田美術館
から帰路のバス停「慈恵病院前」バス停まで



①西の武蔵塚

上り傾斜方向

途中、金峰山湧水群の★延命水★長命水も見られます。

古庄公園

小山田川

麴川

★延命水

④釣耕園

③三賢堂

駐車場

⑤叢桂園

★長命水

⑥百梅園

石神八幡宮

下は
トンネル道

島田美術館

上熊本駅起点コース

◎ 古都を実感！ 「夏目漱石旧居」 坪井周辺探索コース	約120分	夏目漱石、小泉八雲、横井小楠などが過ごした町。上熊本駅から「漱石の道」を歩いて多くの人々が活躍した町【坪井】を探索します。
◎ 熊本の発展の基盤を短期間で造られた誇り高い 加藤清正公の墓所「本妙寺」コース	約120分	本妙寺・浄池廟にお参りし、清正公立像までを歩きます。コースは3つあります。浄池廟のみお参りの方は車でお行きください。

「漱石の道」から五高(現在の熊本大学)方面を望む



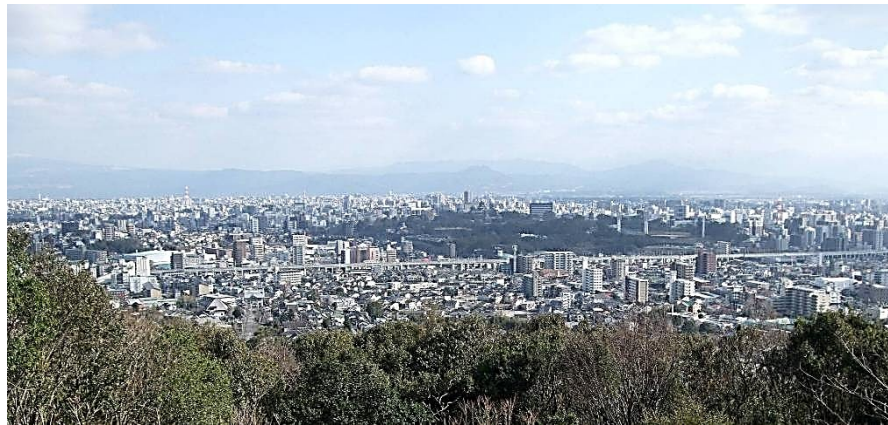
上熊本駅前に建つ夏目漱石の像



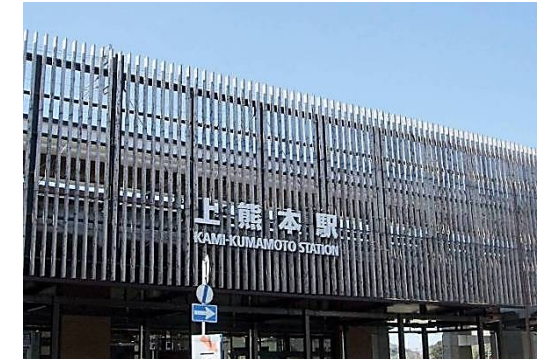
加藤清正を祀る「本妙寺浄池廟」



「本妙寺」裏の清正公銅像前から熊本城を望む



コースの起点「上熊本駅」



熊本市立必由館高校敷地「採釣園」



日本中に大きな影響を及ぼした多くの人が活躍した街【坪井】

詳細を【35/52】に示します。

●古都を実感！「夏目漱石旧居」坪井周辺探索コース[1/2]

●スタート上熊本駅～ゴール熊本市電(通町筋電停)(目安約120分)

●上熊本駅から坪井スタート地点へ



夏目漱石は第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として1896(明治29)年4月13日に上熊本駅に降りました。そして人力車に乗り、熊本での第一歩が始まりました。上熊本駅前に像が建てられています。



●バス……第一環状線「駅1」に駅前で乗車。壺川小前で下車。

●徒歩……約20分



途中「漱石の道」と呼ばれている坂を渡りますが、漱石は立田山が見える坂道で熊本を「森の都」と称しています。

上熊本駅から登り坂を歩いて行くと左に京陵中学校があり、前に「漱石の句碑」があります。



熊本電鉄に乗ってみませんか？

東京都営地下鉄、東急電鉄、南海電鉄、東京メトロなどで運用されていた色んな電車が譲渡され走っています。時間がありましたら、色々な電車に乗車されると、日本を代表する大都会の東京・大阪を超満員で走行していた状態を想像しながら、熊本のローカルな風景が楽しめます。「藤崎宮前駅」から終点の「御代志駅」まで26分です。日中はほぼ30分間隔です。時間帯によりますが、自転車も乗せることができます。途中、民家スレスレを走る様子は湘南の江ノ電に乗車の気分になるかもしれません。カーブでキーキーとなる電車の音は正に江ノ電です。



上熊本駅の歴史

1891(明治24)年7月1日に池田駅として開業。1901(明治34)年に上熊本駅と名称を変更。1913(大正2)年に洋風木造平屋建ての駅舎になりました。在来線の高架事業で駅舎の一部が市電上熊本駅電停の駅舎になっています。駅前には熊本市電と熊本電鉄が乗り入れています。



予備校の名門
1930(昭和5)年創業の日本で二番目に誕生した予備校で。現業の予備校としては日本一古い歴史と実績があります。郷土愛に燃え、郷土を誇りとする幅広い人間性を持った人材を育成する予備校として更に発展して欲しいものです。

〔在来線〕植木・玉名方面↑
〔新幹線〕新玉名・新大阪方面↑

上熊本駅
JR線
(新幹線・在来線)

九州森林管理局

登り坂
京陵中学校の前に「漱石の句碑」があります

「漱石の道」と呼ばれています。

拡大

坪井川(2級河川)

熊本市北区改寄町(あらきまち)を水源として熊本市西区の高橋稲荷付近で井芹川と合流するまで約20km余りの川です。

坪井川

藤崎八幡宮

護国神社

県立美術館

加藤神社

伝統工芸館

美術館別館

日本郵政グループ

熊本ビル

上通り

アーケード

通町筋電停

熊本市役所
(中央区役所)

下通り
アーケード

白川

国道3号線

古都を実感！「夏目漱石旧居」坪井周辺探索コース●[2/2]

●スタート上熊本駅～ゴール熊本市電(通町筋電停)(目安約120分)

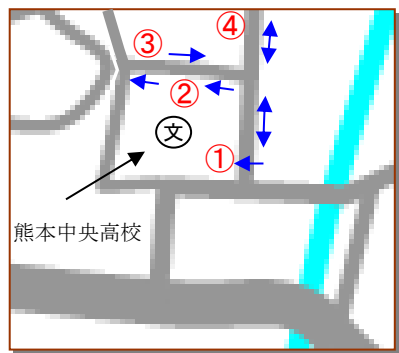
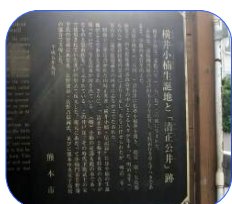
③佐々友房生誕の地

突当たりの敷地の中に説明板があります。友房は現在の熊本県立済々黌高等学校の前身である同心学舎を1879(明治12)年に創立しました。



②横井小楠生誕の地

1809(文化6)年熊本藩士の次男としてこの地に生誕する。藩校「時習館」に学び、抜群の成績で塾長となりました。私塾を開き、最後は「四時軒」(熊本市東区沼山津。電話096-368-6158)と名付けました。坂本龍馬も訪れています。



拡大

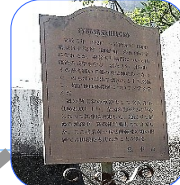
①夏目漱石内坪井旧居

1896(明治29)年、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として熊本に来た4年余の間に6回転居しています。坪井旧居は5番目で一番気に入っていた様で現存しています。長女筆子はここで生まれました。夫婦の堅い絆は熊本の地で育まれました。小説「草枕」「二百十日」などを書いています。

開館時間 9時30分～16時30分
入館料 高校生以上200円
小・中学生100円
休館日 月曜(祝日の場合は翌日)
年末年始
電話 096-325-9127

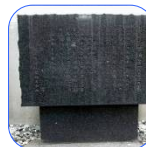
④宮部鼎蔵・旧居跡

尊王攘夷派。肥後勤王党で天下の大勢を知る為、江戸に向き吉田松陰と親交を深めました。1864(元治元)年6月池田屋での会談中、新撰組の襲撃を受け自刃しました。



⑤小泉八雲旧居跡

ラフカディオ・ハーン、日本名は小泉八雲。1891(明治24)年、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として熊本に来た第二旧居です。



⑥必由館高校内史跡

高校敷地内にある史跡です。団体で見学される場合は高校に事前に電話して下さい。

(TEL096-343-0236)

●採釣園

細川五代藩主綱利の時代につくられた庭園です。

●井上毅生誕碑

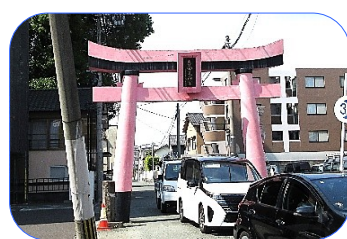
明治の近代文化功労者。大日本帝国憲法、教育勅語などの起草者として知られています。碑の側に井戸があり産湯として使用されました。



⑦赤鳥居(立田口大神宮)

坪井の象徴の赤鳥居です。参勤交代の途中、藩主はここ出入口で伴揃えをして豊後街道を経て鶴崎(今の大分市。当時は肥後藩の飛び地)から海路で江戸に向いました。

※鶴崎を肥後藩の飛び地にしたのは加藤清正公です。

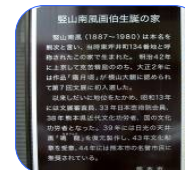


大神宮は赤鳥居の直ぐ側です。



⑧堅山南風生家跡(文化勲章受賞者)

日本画家・横山大観に師事。焼失した日光東照宮の鳴龍を復元しました。小さいですが、説明板が建っています。



⑨報恩寺

放浪の俳人・種田山頭火は1925(大正14)年にこの寺で出家・得度しました。境内に句碑があります。また壺川由来の井戸(境内の奥の東側)があります。



加藤清正公 善政の神様です

1562(永禄5)年6月24日、尾張(現在の愛知県)の生まれ。秀吉と遠縁関係の清正公は幼少の時から秀吉に仕え、賤ヶ岳(現在の滋賀県長浜市)の戦いで「七本槍」の一人として活躍しました。

肥後には佐々成政の失政の後、1588(天正16)年に肥後北半国の領主として入国しました。27歳の時でした。貧しかった肥後を豊かな国に変革させる手を次々に実行(河川改修、灌漑用水路、新田開発、南蛮貿易、肥後の国・町づくりなど)しました。

1600(慶長5)年関ヶ原の戦いでは石田三成、小西行長との確執から東軍につきました。小西滅亡後に肥後54万石の有力な大名となりました。1601(慶長6)年に熊本城築城に着工し1607(慶長12)年に最強の城「熊本城」が完成。地名も隈本から熊本へ変更したのも清正公です。

豊臣家の安泰を願って、命をかけて1611(慶長16)年に二条城で秀吉の遺児秀頼と徳川家康を会見させることが出来ましたが、熊本に帰る途中に発病(原因は諸説がある様です)、6月24日熊本城で亡くなりました。享年49歳。

◎熊本の地に命を捧げた清正公

亡くなるまでの22年の間に文禄・慶長の役で7年間戦い続けたことを考え合わせると、約15年という短期間で熊本の基盤造りをされたことになります。単に熊本城の築城だけではなく、今風で言うビジョンを持った都市計画、産業育成を次々に実行、大きな功績を後世に残されました。現存する史跡は県下一円にあり、その後、熊本の地に多様な人財を輩出する土壌を創られたと言っても過言ではないでしょう。領主になったばかりではなく強い郷土愛・誇りと篤い思いがなければ、これだけの功績は遺されなかったと思われまふ。郷土づくりにまい進された清正公を人々は、時代を超えて畏敬の念を込め「せいしよこさん」と呼び親しんでいます。今こそ清正公に学び続けることが必要でしょう。

熊本の発展の基盤を短期間で造られた誇り高い

● 加藤清正公の墓所「本妙寺」コース [1/2]

●スタート 本妙寺入口電停～ゴール 本妙寺入口電停(目安約120分)



本妙寺の裏山(本妙寺山)の八合目に高さ約8m余りの清正公銅像が建っています。1935(昭和10)年に安置され、戦時中に金属供出で撤去されましたが、1960(昭和35)年に再建しました。

井芹川 (2級河川)

上流では名前が違い、熊本市北区植木町の植木駅付近を流れる鑑田(あぶみだ)川です。北区北部町から井芹川と呼び熊本市西区の高橋稲荷付近で坪井川と合流するまで約15kmの川です。清正公が改修した川でもあります。

本妙寺 (参考文献:大本堂前の説明板)

1585(天正13)年に清正公が父清忠公の菩提寺として大阪に建立したものを1586(天正14)年、肥後入国の後、熊本城内に移し、さらに1611(慶長16)年に清正公逝去のあと、現在地に移建されたものです。日蓮宗六条門流九州総本山(大本山は京都の本圀寺)です。石段を登りつめた所に清正公がまつられている「浄池廟(じょうちびょう)」があります。毎年7月23日の夜「頓写会(とんしゃえ)」は終夜、参詣人で賑わいます。



拡大

詳細を【37/52】に示します。

加藤家断絶 (二代目忠廣公)

清正公の亡き後、二代目として加藤忠廣公があとを継ぎました。しかし、1632年6月言われ無き理由で改易され、庄内藩主・酒井忠勝預かりの身となりました。更に幕府は14歳の長男光正を飛騨高山(岐阜県)で、3歳の次男光良と生母を上州沼田(群馬県)に流し、それぞれ切腹させるという暴挙をしました。清正公は関ヶ原の戦い時、九州にて東軍の徳川を支援しましたが、その徳川から加藤家は清正公亡きあと二代目忠廣公で改易され終焉させられました。忠廣公没約300年後、本妙寺住職塩出日等上人は忠廣公一族が故郷の清正公のお側に還られるようにと県民有志と「加藤忠廣公顕彰会」を設立し1937(昭和12)年に清正公墓所の浄池廟の膝下に、五霊位の分霊を迎え「六喜廟」として祀られました。

忠廣公の墓所は丸岡城跡(山形県鶴岡市)にひっそりとあります。

A: 上熊本駅または本妙寺入口電停から全て歩いてお参りしたい方

「浄池廟」をお参り、清正公立像まで登り・下りとも徒歩の方……約120分。

※とてもいい運動になります。若い人達の訓練の場でもあります。

B: 「大本堂」「浄池廟」をお参り……約60分。

一般の方で時間に制限のある方にお勧めします。車(タクシー)利用。

「大本堂」の近くの駐車場。石段は徒歩。

C: 「浄池廟」のみお参り……約30分。

車イス、足が弱い方、時間に更に制限がある方にお勧めします。

車(タクシー)利用。「浄池廟」横の駐車場。

本妙寺の総門です。
小倉の小林徳一郎氏が
私財を投じ、1917(大正
6)年に鉄筋コンクリート
の門を寄進され、100年
の歴史は貴重な遺産。
それ以前は木製の門で
入口は現在の左側の小
道にありました。

〔JR在来線〕 植木・玉名方面↑

漱石・八雲・細川家・武蔵コース

◎ 五高教師（現在の熊本大学） 「夏目漱石」コース	約200分	夏目漱石旧居と教壇にたった「五高記念館」（熊本大学）を尋ねます。
◎ 五高教師（現在の熊本大学） 「小泉八雲」コース	約120分	小泉八雲旧居と教壇にたった「五高記念館」（熊本大学）を尋ねます。
◎ 加藤家改易後の肥後藩主 「細川家」コース	約200分	熊本城をはさんで、鬼門と裏鬼門の位置にある二つの菩提寺北岡自然公園（妙解寺跡）と立田自然公園（泰勝寺跡）を中心に細川家の墓所をまわります。
◎ 細川忠利肥後初代藩主の客人 「宮本武蔵」コース	約360分	武蔵が籠って「五輪書」を執筆した「霊巖洞」、遺品・肖像画が展示されている「島田美術館」、藩主の参勤交代を見守りたい意向に基く墓所「武蔵塚公園」などを尋ねます。

北岡自然公園内肥後藩主細川家墓所「妙解寺跡」



小泉八雲が最初の1年を過ごした「小泉八雲熊本旧居」



夏目漱石5番目の家「夏目漱石内坪井旧居」



上熊本駅前に建つ夏目漱石の像



霊巖洞



武蔵塚公園



第五高等学校

1887(明治20)年に全国で五校設立された旧制高等学校の一つ。1894(明治27)年に高等学校に改称。()内は現在の後身校。

第一高等学校(東京大・千葉大)
第二高等学校(東北大)
第三高等学校(京都大・岡山大)
第四高等学校(金沢大)

第五高等学校(熊本大学)

です。戦後、新制大学に包括され、1950(昭和25)年3月卒業生を送りだしたのち廃校となる。第五高等学校の卒業生は東京帝国大学への進学者が多く、後世日本・世界を代表する政治家、財界人が活躍する教育の場となりました。

後身校である現在の熊本大学の若い学生さん達もグローバル化に対応出来る人財が育っていることは喜ばしいことです。先駆の伝統をしっかりと胸に刻み世界に羽ばたく大学として飛躍してほしいものです。

第五高等学校教師として活躍

◎小泉八雲

(ラフカディオ・ハーン)

前任地 松山(1年間在住)の後

1891(明治24)年11月～

1894(明治27)年10月

の約3年間

英語の教師として来熊

墓: 雑司ヶ谷霊園(東京、南池袋)

◎夏目漱石

前任地 松山(1年間在住)の後

1896(明治29)年4月～

1900(明治33)年7月

の4年3ヶ月

英語の教師として来熊

墓: 雑司ヶ谷霊園(東京、南池袋)

五高教師(現在の熊本大学)

●「夏目漱石」コース【1/2】

[新幹線] ↑ 新玉名・新大阪方面

[JR在来線] ↑ 玉名・荒尾方面



[新幹線] ↓ 新八代・新水俣方面 [JR在来線] ↓ 宇土・八代方面

他の観光も合わせてみて回りたい方にご紹介

内は凡その時間です。

(B) ◎文教の都を実感!

120分

ページ[29/52][30/52]

「五高記念館」熊本大学周辺コース

(C) ◎文学の都を実感!

120分

ページ[27/52][28/52]

江津湖畔文学碑コース

(D) ◎古都を実感!

120分

ページ[16/52][17/52]

「夏目漱石旧居」坪井コース

(E) ◎水の潤いを実感する街!

120分

ページ[25/52][26/52]

「水前寺」界限コース

夏目漱石

1867(慶応3)年に東京生まれ。1893(明治26)年東京大学英文科卒。熊本には1896(明治29)年、29歳の時に第五高等学校講師として赴任。6月熊本にて結婚。7月に教授となる。1900(明治33)年7月帰京(文部省から英語研究の二年の英国留学を命じられたため)。1903(明治36)年帰国。2男5女(熊本では1人)と子どもに恵まれるも病氣と闘いながら活動。1916(大正5)年病死。49歳。

拡大

詳細を【40/52】に示します。

前任地の松山では松山中学校教師として1年間教鞭をとっていましたが、熊本の第五高等学校教授で親友の菅虎雄に「五高で使ってくれ」と手紙を出しました。願叶って

A

1896(明治29)年4月13日に第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として上熊本駅に降りました。人力車にのり、京町の新坂から、眼下に広がる街並みを見て「熊本は森の都だ」と言ったそうです。通った坂は「漱石の道」と呼ばれています。

上熊本駅の通りを挟んでバス停の横に夏目漱石の銅像があります。



熊本時代

1896(明治29)年4月～1900(明治33)年7月

●願が叶い、五高では英語科教授として比較的平穏な学生生活を送りました。(熊本大学)五高記念館を見学すると充実さが伝わります。

構内にある句碑「秋はふみ 吾に天下の 志」

●結婚生活スタートも熊本で、長女筆子が誕生し、親となりました。夫婦の深い絆も育みました。

●<漱石と言えば俳句!>生涯で約2,500句を詠みましたが、熊本では実に約40%の約1,000句を詠みました。熊本市内外の随所に句碑のスポット(熊本市中心街では地図中★の箇所)があります。

●熊本生活は満足していた様で、1900(明治33)年に英国留学の辞令の命が出てから帰京しています。

⑦五高記念館 (熊本大学)

1889(明治22)年完成。旧制第五高等学校の本館。この校舎で夏目漱石ら著名な教授達が教鞭をとりました。また総理大臣となった池田勇人・佐藤栄作氏のお二人のほか有為な人財がこの舎で学び青春時代を過ごしました。本館は二階建て、展示品として五高の歴代校長、教授(漱石の教員時代も含む)、著名な卒業生、学生生活の模様など貴重な遺産が紹介されています。

●記念館の南東側には夏目漱石像と顕彰碑もあります。



開館時間 10時～16時
入館料 無料
休館日 火曜、年末年始、その他
※事前に電話確認下さい。
電話 096-342-2050

五高教師(現在の熊本大学) 「夏目漱石」コース●【2/2】

漱石は熊本で4年3ヶ月の間に6回転居しています。見学は①→③→⑤と⑦(熊本大学)五高記念館が現実的です。移動は車(タクシー)で約15分程度です。

⑥北千反畑の家 (中央区北千反畑町) (明治33年3月～明治33年7月)

現存。外観のみ見学可です。
熊本最後の家です。英国留学の辞令を受け、3ヶ月余りで帰京します。
※明治33年9月には横浜から出航しました。



⑤内坪井旧居 (中央区内坪井町) (明治31年7月～明治33年3月)

●現存し、内外とも見学可です。
夫人が一番気に入った家でした。1899(明治32)年5月に長女筆子が誕生しました。漱石32歳の時でした。筆子の産湯として使った井戸や句碑2つもあります。資料が多数展示されています。
開館時間 9時30分～16時30分
入館料 高校生以上200円 小・中学生100円
休館日 月曜(祝日の場合は翌日) 年末年始
電話 096-325-9127

「筆子」産湯の井戸



④井川淵の家 (中央区井川淵町) (明治31年4月～明治31年7月)

現存しません
鏡子夫人が近くの白川に投身自殺をしようとしたところから、3ヶ月で内坪井の家に引越しました。その後、漱石は夫人の手首と自分の手を繋いで寝たそうです。これを機に夫婦の絆が芽生えだした事件とも思われます。寺田寅彦が初めて訪問。

③大江村の家 (中央区新屋敷) (明治30年9月～明治31年4月)



●現存し、内外とも見学可です。
水前寺成趣園の東側に移設されています。地図はページ【26/52】を参照下さい。
気に入っていた家の様ですが、家主が帰熊した為、やむなく④井川淵の家に転居することになります。漢詩碑があります。
1897(明治30)年の大晦日に山川信次郎と小天温泉に出かけたのはこの家からでした。小説「草枕」の素材となりました。また「我が輩は猫である」のモデルである五高生・股野義郎を書生としておいたのもこの家です。

①光琳寺の家 (中央区下通) (明治29年6月～明治29年9月)

レリーフは見学可。現存しません
通町筋電停から徒歩約5分のホテルタウ熊本(旧ホテルサンルート)のフロント前にレリーフがあります。鏡子夫人と、この家で結婚式を挙げました。総勢6名の簡易な結婚式でした。



拡大

②合羽町の家 (中央区坪井) (明治29年9月～明治30年9月)

現存しません
新築で部屋数が多く、同僚らが下宿しており、人の出入りが多い家だった様です。また、13円の家賃は当時100円の俸給の漱石には痛かったと思われます。1911(明治44)年開業の熊本電鉄は当時まだ走っていませんでした。



③五高記念館（熊本大学）

1889(明治22)年完成。旧制第五高等学校の本館。この校舎で夏目漱石ら著名な教授達が教鞭をとりました。また総理大臣となった池田勇人・佐藤栄作氏のお二人のほか有為な人財がこの舎で学び青春時代を過ごしました。本館は二階建て、展示品として五高の歴代校長、教授（漱石の教員時代も含む）、著名な卒業生、学生生活の模様など貴重な遺産が紹介されています。

八雲関係では夫婦の写真（理由のある横向きです）や学校との契約書などが展示されています。

●記念館の南西側にはレリーフがあります。



開館時間 10時～16時
入館料 無料
休館日 火曜、年末年始、その他
※事前に電話確認下さい。
電話 096-342-2050

五高教師（現在の熊本大学） 「小泉八雲」コース● 【2/2】

八雲は熊本で約3年の間に2回転居しています。見学は①→②と③(熊本大学)五高記念館です。移動は車(タクシー)で約10分程度です。尚、漱石の見学箇所と比べ八雲は少ないので、漱石、特に「夏目漱石内坪井の家」を合せ見学されることをお勧めします。

八雲お気に入りの「鼻かけ 地藏」(石仏)



熊本大学の裏の小峯墓地には古くから鼻がかけられているお地藏さんがあります。八雲はこの「鼻かけ地藏」が気に入って、小峯墓地によく行っていたそうです。

熊本電鉄

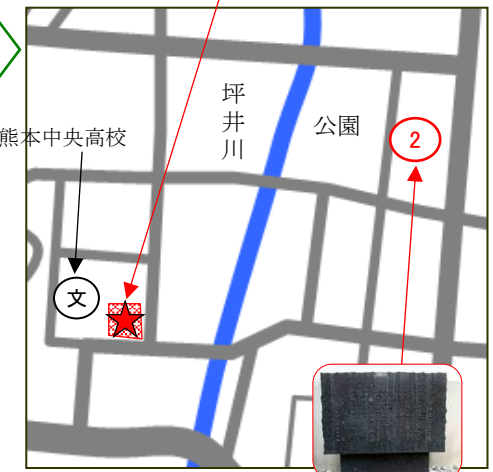


夏目漱石内坪井旧居（中央区内坪井町） (明治31年7月～明治33年3月)

●現存します。内外とも見学出来ます。
夫人が一番気に入った家でした。1899(明治32)年5月に長女筆子が誕生しました。漱石32歳の時でした。筆子の産湯として使った井戸や句碑2つもあります。資料は多数展示されています。

開館時間 9時30分～16時30分
入館料 高校生以上200円 小・中学生100円
休館日 月曜(祝日の場合は翌日)
電話 096-325-9127

「筆子」産湯の井戸



①小泉八雲旧居 (明治24年11月25日から約1年間居住)

●現存します。

中心街、通町筋電停から徒歩約3分、鶴屋百貨店の裏通りにあります。最初の一年を過ごした旧居です。元々鶴屋百貨店の北東の角地にありましたが、1961(昭和36)年に現在地に移転し保存され、平成7年5月「解体復原工事」が完成、落成式が行われ今日に至っています。八雲が入居に際し造らせた「日本式の神棚」や「鶴の釘隠し」は確認しましょう。八雲の月給は200円で、この家の家賃は11円だったそうです。八雲の写真や資料が多く展示されています。熊本の八雲を知るお勧め処です。

開館時間 9時30分～16時30分
休館日 月曜(祝日時は火曜)、年末年始
入館料 高校生以上200円、小・中学生100円
電話 096-354-7842



西南戦争の翌年1878(明治11)年に古材で建築された武家様式の家です。鴨居の低さなど当時の形を残した家としても見所です。

②小泉八雲旧居跡（八雲が親となった場所です）

現存しません。説明板のみです
会社の敷地の一角に説明板があり、小さく黒い説明板ゆえ見落とさない様にご注意下さい。第二旧居跡です。現在は会社の敷地の一角で、説明板しかありません。
1893(明治26)年11月長男一雄が誕生した家です。一雄が一歳になる前の1894(明治27)年10月に外国人居留地のある神戸へ転職の為に熊本を離れました。
★近くの夏目漱石「内坪井の家」は現存し、内外とも見学出来、見所「いっぱい」のこちらもお勧めします。

肥後藩主細川家

1632(寛永9)年6月二代目の加藤忠廣公は改易させられました。加藤家改易の後、豊前小倉(江戸時代、現在の福岡県は豊前筑前、筑後の3つの国があり、廃藩置県の後、小倉県・福岡県・久留米県等になりました。その後、合併が繰り返されて今の福岡県になりました)から初代の肥後藩主となったのが細川忠利です。

肥後細川家は11代、約240年にわたり熊本を統治しました。清正公に隠れて地味な細川家の偉業にふれるには、熊本城をはさんで、鬼門と裏鬼門の位置にある二つの菩提寺北岡自然公園(妙解寺跡)と立田自然公園(泰勝寺跡)を中心にまわるのがお勧めです。寺は明治2年の神仏分離により廃寺となりました。

●北岡自然公園と立田自然公園の二ヶ所の移動は車(タクシー)で約30分、公共交通機関で約1時間は必要です。

細川忠利、熊本城入城逸話

1632(寛永9)年、肥後の国に入国するにあたり、加藤家に礼をつくす為、行列の先頭に清正公の位牌を掲げて、入国したといわれています。熊本城の大手門では深々と頭を下げて入門、天守閣から清正公の眠る本妙寺に「あなたの城地をお預りします」と頭をさげたそうです。清正公に畏敬の念を込め「せいしよこさん、と呼び親しんでいた領民の気持を汲んだと思われます。忠利の人柄も推し量ることが出来、剣豪宮本武蔵が忠利の知遇で肥後に入国したのも納得がいきます。

加藤家改易後の肥後藩主

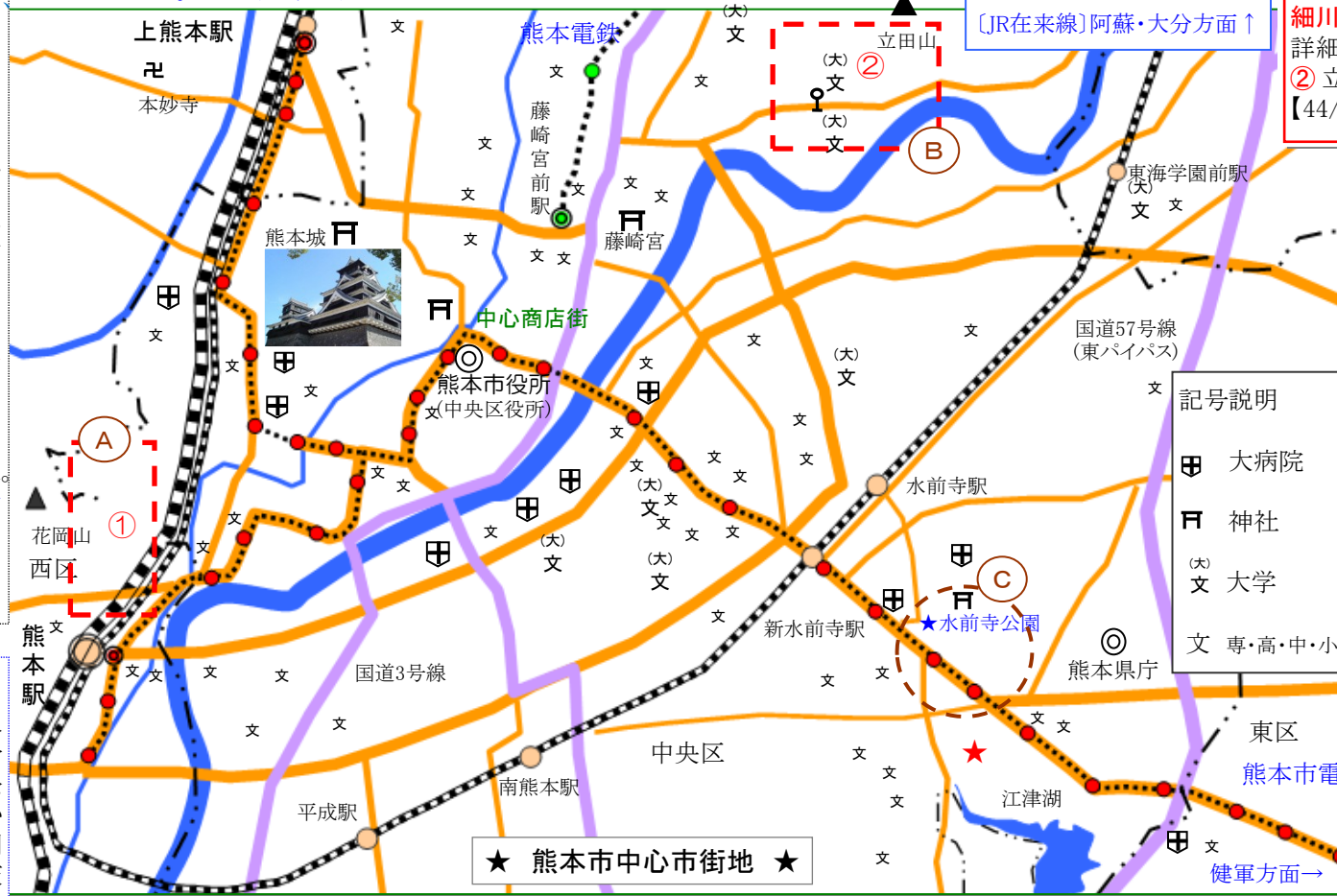
●「細川家」コース【1/2】

[新幹線] ↑新玉名・新大阪方面
[JR在来線] ↑玉名・荒尾方面

細川家

古くからの武家。鎌倉時代の細川義季(現在の愛知県岡崎市に住んでいた)を祖とする。室町幕府では管領(かんれい)の重職を勤める。細川藤孝は細川家に養子として入り、その長男が忠興である。忠興は明智光秀の娘・玉(ガラシャ)と結婚。関ヶ原の戦いで東軍に付き小倉藩主に任ぜられる。忠興の三男忠利が1620(元和元)年に家督を相続し、小倉城に入る。1632(寛永9)年加藤家改易後、肥後の初代城主となりました。

細川家の菩提寺廻りをお勧めします。詳細の①北岡自然公園(妙解寺跡)と②立田自然公園(泰勝寺跡)は【44/52】に示します。



記号説明

- ⛥ 大病院
- ⛩ 神社
- (大) 文 大学
- 文 専・高・中・小

[新幹線] ↓新八代・新水俣方面
[JR在来線] ↓宇土・八代方面

他の観光も合わせて見て廻りたい方にご紹介

- (A) ◎城下町を実感！
「横手」界限探索コース
- (B) ◎文教の都を実感！
「五高記念館」熊本大学周辺コース
- (C) ◎水の潤いを実感する街！
快適生活空間「水前寺」界限コース

120分	ページ[13/52]
120分	ページ[29/52]
120分	ページ[26/52]

！細川家「九曜の紋」変更事件！

五代藩主の細川宗孝は1747(延享4)年8月15日に江戸城内で旗本の板倉勝該に人違いで切りつけられ翌日死亡。32歳。原因は勝該が本家の板倉勝清に恨みを抱き、殺害しようとしたものの薄暗い城中で細川家の「九曜の紋」を板倉の「巴九曜の紋」と間違え殺害したものです。これを機に周囲の●を小さくし離れ紋としたのが「細川九曜の紋」です。



肥後藩細川家と菩提寺

- 菩提寺
- 細川藤孝 泰勝寺跡
- ↓
- 細川忠興 泰勝寺跡
- ↓
- 初代 細川忠利 妙解寺跡
- ↓
- 二代 細川光尚 妙解寺跡
- ↓
- 三代 細川綱利 妙解寺跡
- ↓
- 四代 細川宣紀 妙解寺跡
- ↓
- 五代 細川宗孝 妙解寺跡
- ↓
- 六代 細川重賢 妙解寺跡
- ↓
- 七代 細川治年 妙解寺跡
- ↓
- 八代 細川斉茲 泰勝寺跡
- ↓
- 九代 細川斉樹 泰勝寺跡
- ↓
- 十代 細川斉護 妙解寺跡
- ↓
- 十一代 細川韶邦 泰勝寺跡
- ↓
- 十二代 細川護久 泰勝寺跡
(明治3年熊本藩知事)

①北岡自然公園（妙解寺跡）

熊本駅(新幹線口)から北岡自然公園(入口)までJR線沿いに歩いて約9分

細川家の菩提寺である妙解寺跡です。肥後の細川家初代藩主忠利と以後の歴代藩主何人かの墓があります。現在、熊本市に寄附され、北岡自然公園として整備されています。森鷗外の「阿部一族」の主人公阿部弥一右衛門の墓もあります。

料金:高校生以上200円。中学生以下100円

電話:096-356-8005

休園日:年末年始



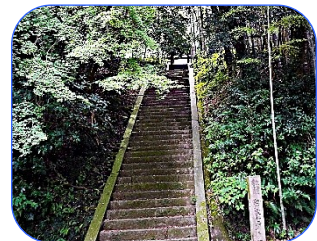
←北岡自然公園入口には300年以上経た橋があります。下を流れている川は橋の幅に比べ、非常に狭く、井芹川が改修される前の川幅が想像できます。↓



←庭園



←花岡山へ



←初代藩主忠利らの墓所はこの階段の上にあります。雨天時や凍結時は下からお参り下さい。

加藤家改易後の肥後藩主「細川家」コース●【2/2】



近くに「五高記念館」があります。熊本大学の前身である旧制第五高等学校の本館で、記念館として一般公開されています。夏目漱石、小泉八雲が教鞭をとったところ。また総理大臣を歴任した池田勇人、佐藤栄作氏など多くの著名な人達が青春を過ごし学んだ舎です。お薦めの記念館で、電話096-342-2050です。

②立田自然公園（泰勝寺跡）

細川家の菩提寺である泰勝寺跡です。細川家初代藤孝夫妻、二代目忠興とガラシャ夫人の4つの廟、加藤家改易の後、肥後藩主となった3人の墓所があります。境内には宮本武蔵の供養塔もあります。

料金:高校生以上200円。小・中学生100円

電話:096-344-6753

休園日:年末年始

●園内は比較的平坦で歩きやすい。

●宮本武蔵の供養塔・墓は熊本市内に3ヶ所あり、泰勝寺跡の他、北区の「武蔵塚公園」、西区の「西の武蔵塚」です。



←忠利の祖父藤孝の廟



←宮本武蔵の供養

●バス・「桜町バスターミナル」(約17分)か「通町筋」(約10分)から熊本大学方面バスに乗車。

「立田自然公園入口」で下車。 ※日中、バスは頻繁にあります(約5分～10分間隔)。

電鉄バス 光の森駅、武蔵ヶ丘、楠団地行きに乗車。

産交バス 光の森行きなどにご乗車下さい。

1 2 3 4 5 6
の詳細は【2/2】参照下さい。

宮本武蔵について

1584年兵庫県太子町(播磨国)に誕生した武蔵は1640年57歳の時、細川忠利の客人として熊本に招かれ、1645年62歳で亡くなるまで5年間で千鳥城で過ごしました。熊本では「五輪の書」など今に通じる書を残しています。また臨終の7日前に病床で書いた「独行道」もあります。
※武蔵生誕の地は諸説あり、この他に岡山県美作市宮本などがあります。

◆車利用で見学の場合(参考移動時間)

熊本市中心部(市役所周辺)

↓ 約40分

1 霊巖洞(岩戸の里公園)

↓ 約35分

2 西の武蔵塚、島田美術館

↓ 約10分

3 坐禅石(谷尾崎梅林公園)

↓ 約30分

5 引導石、立田自然公園(泰勝寺跡)

↓ 約20分

6 武蔵塚公園

↓ 約30分
熊本市中心部(市役所周辺)

他の観光も合わせてみて廻りたい方

下記の資料にも記載しています。

2 ◎ 熊本の山手

「島崎」探索コース

ページ【31/52】【32/52】

4 ◎ ファッションの都を実感！

熊本城を眺める絶好の繁華街「通町」コース

ページ【18/52】【19/52】

5 ◎ 文教の都を実感！

「五高記念館」熊本大学周辺コース

ページ【29/52】【30/52】

細川忠利肥後初代藩主の客人

●「宮本武蔵」コース【1/2】

観光用駐車場

P

1

霊巖洞(岩戸の里公園)

(熊本市西区)

●雲巖禅寺の裏にある洞窟。武蔵がこの洞窟で「五輪書」を書いた。洞窟の奥に観音像が安置されている。

★熊本市中心部から車で約40分

2

西の武蔵塚、島田美術館

(熊本市西区)

●熊本市内に武蔵塚が2ヶ所あり、その一つ。武蔵の肖像と遺品が展示されている島田美術館

★バスも日中は1時間に約3本有。

車なら中心部から約15分

3

坐禅石(谷尾崎梅林公園)

(熊本市西区)

●谷尾崎梅林公園内にある武蔵ゆかりの座禅石

★バスも日中は1時間に約1~2本有。

車なら中心部から約20分

4

武蔵使用の井戸

(熊本市中央区)

●武蔵が忠利の客人として熊本に来た時の屋敷跡にある井戸。

⑥2016年熊本地震で坂の上は資材置き場になっており、現在見物は出来ません。

5

引導石、立田自然公園(泰勝寺跡)

(熊本市中央区)

●武蔵のお棺を置いた謂れの引導石と武蔵の供養塔(泰勝寺跡内にあり)。

★バスは日中は頻繁にあります(約5分~10分間隔)。

バス停から徒歩約10分。車なら中心部から約10分。

6

武蔵塚公園

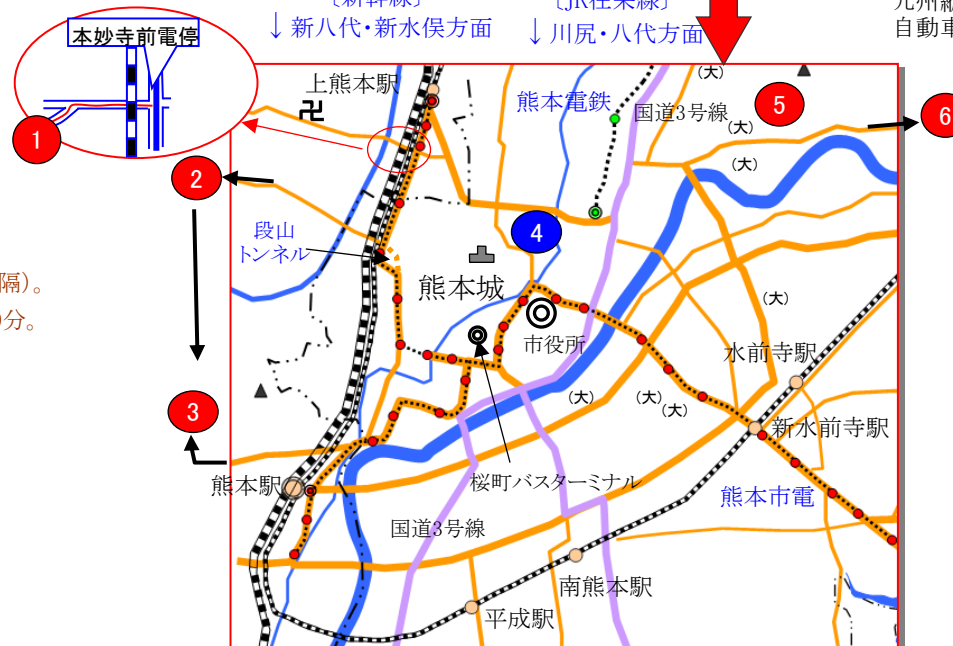
(熊本市北区)

●藩主の参勤交代を見守りたい武蔵の遺言にもとづき墓が立てられている。

★バスは日中1時間に約4~5本有。

車なら中心部から約30分

JR武蔵塚駅から徒歩約10分



1 霊巖洞(岩戸の里公園) (熊本市西区)

- 雲巖禅寺の裏にある洞窟。武蔵はこの洞窟で「五輪書」を執筆。洞窟の奥に観音像が安置されており岩戸観音と呼ばれています。この岩戸観音を平安時代の歌人・嵯峨(ひがき)も参拝しています。
- 雲巖禅寺をお参りし、霊巖洞方向に歩く途中、五百羅漢が安置されています。
- 雲巖禅寺 TEL 096-329-8854

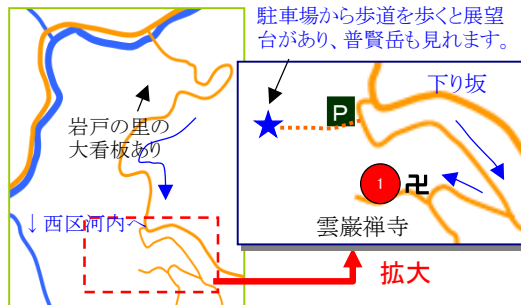
★バスもありますが、便数少なくバス停から上り坂を約20分歩く必要があります。車がお勧めです。熊本市中心部から車で約40分市電「本妙寺入口」交差点を本妙寺方面へ。カーブはありますが、道なりに約30分ほど走ると案内板があります。

★足が弱い方はお寺の駐車場(乗用車数台可)があります。但しお参りは石段あり徒歩です。

霊巖洞 (天然の岩窟です)



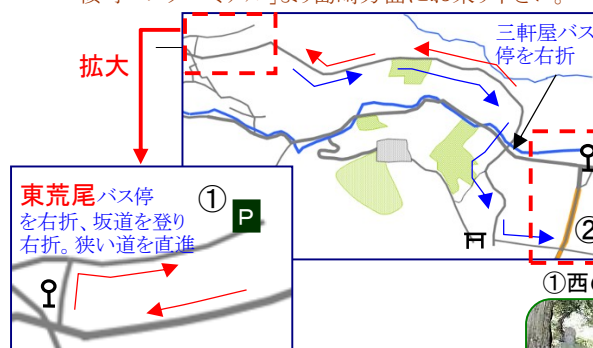
駐車場から歩道を歩くと展望台があり、普賢岳も見えます。



2 ①西の武蔵塚、②島田美術館 (熊本市西区)

①熊本市内に武蔵塚が2ヶ所あり、その一つ。

★バスも日中は1時間に約3本有。都市バス「桜町バスターミナル」より島崎方面にお乗り下さい。



★車なら市電「蔚山町」の電停から段山トンネルを抜けると島崎です。中心部から約15分

3 坐禅石 (谷尾崎梅林公園) (熊本市西区)

谷尾崎梅林公園内に武蔵ゆかりの坐禅石があります。畳二畳位の巨石です。武蔵は岩戸観音にしばしば参禅に行く途中、この地で屋外坐禅を組んだと伝承されています。

★バスは日中1時間に約1〜2本有。産交バス「桜町バスターミナル」より谷尾崎方面にお乗り下さい。★車なら中心部から約20分。



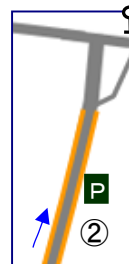
3 谷尾崎梅林公園



②島田美術館

(TEL 096-352-4597)
私立美術館です。古美術研究家の故島田真富氏が数多く収集された収蔵品が展示されており、宮本武蔵の遺品、肖像画も展示されています。

休館日：火曜と
第2・第4の水曜日



4 武蔵使用の井戸 (熊本市中央区)



細川忠利肥後初代藩主の客人 「宮本武蔵」コース ● 【2/2】

武蔵使用の井戸

Ⓢ2016年熊本地震で坂の上は資材置き場になっており、現在見物は出来ません。

1640年57歳の時、細川忠利の客人として招かれ、1645年62歳でなくなるまで千葉城で過ごしました。熊本では「五輪の書」など今にも通じる書を残しています。坂を登りつめた右側の茂みの中に井戸が現存しています。

5 ①引導石②立田自然公園(泰勝寺跡) (熊本市中央区)



★車の場合 引導石に駐車場はありません。

立田自然公園(泰勝寺跡)に駐車、徒歩約3分。

★バスは日中1時間に約4〜5本有。「桜町バスターミナル」より乗車。約17分。

●電鉄バス または ●産交バス 熊本大学方面にお乗り下さい。

②立田自然公園(泰勝寺跡) (TEL: 096-344-6753)

細川家の菩提寺である泰勝寺跡です。細川家初代藤孝夫妻、二代目忠興とガラシャ夫人、加藤家改易の後、肥後藩主となった3人の墓所もあり、境内には宮本武蔵の供養塔もあります。
休園日：12月29日・30日・31日

①小峯墓地への道の入口付近の大きな石は引導石と呼ばれています。この謂れは、武蔵が1645年6月13日(旧暦5月19日)に千葉城の屋敷で亡くなった後、お棺を弓削の地に埋葬の為、向う途中、細川家の菩提寺である泰勝寺の参道にある石に置かれたそうです。和尚が成仏する様に引導を渡すと雷鳴が響いたことから呼ばれています。

6 武蔵塚公園 (熊本市北区)

藩主の参勤交代を見守りたい武蔵の遺言に基きこの地に墓が立てられました。尚、甲冑を帶し六具に身を固め立見の姿で葬られたと伝えられており、命日5月19日(旧暦)の直近に宮本武蔵顕彰祭が行われています。

★バスは日中1時間に約4〜5本有。約30分。

産交バス「桜町バスターミナル」より

武蔵塚方面にお乗り下さい。

武蔵塚公園下車。徒歩約2分。

★車なら中心部から約30分。

★JR武蔵塚駅から徒歩約10分。



《参考資料》 熊本市



参考資料【1/4】

【熊本市の概要】 ⇒ 熊本市の特徴は〔49/52〕に記載しています。下記は概要です。

- ◎ 1889(明治22)年、熊本市誕生
 - ◎ 人口735,786人 令和7年8月1日推定人口
 - ◎ 熊本県は九州の中心で、熊本市は熊本県の県央地域に位置します。
 - ◎ 熊本市は政令指定都市ですが、市内に自然はいっぱいです。
- 更に東に阿蘇・九州山地、西に天草・海の大自然が手頃な位置にあります。

【熊本の特産】

熊本は全国でも有数の農産物の宝庫、品種・加工品の種類も多く、食の探訪を満喫出来る地域です。

※ おみやげは熊本城入口近くの「桜の馬場城彩苑」が品揃え豊富、食は熊本市繁華街がおすすめ。

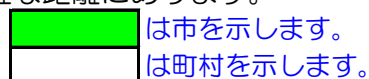
- ◎ 農産物 お米、スイカ、メロン、トマト、梨、柑橘類、イチゴ、柿、栗、なす、ピーマン、キュウリ、カライモ、椎茸、蓮根、イ草、カラーなど

※ ミカンは全域で栽培されており特産ですが、植木スイカ・デコポン・七城メロン・塩トマト・荒尾梨・肥の豊・太秋柿・晩白柚・甘夏ミカンなどは全国的に知られたブランドになっています。野菜栽培の種類も多く、熊本は正に「農産物の王国」です。

- ◎ 地鶏・牛・馬 天草大王 肥後赤牛 馬刺し
- ◎ お茶 矢部茶、鹿北茶、相良茶、泉茶、水俣茶、蘇陽茶などの「くまもと茶」。阿蘇・九州山地の豊富な湧水の土地で育った良質のお茶です。
- ◎ 加工食品 熊本ラーメン、だご汁、いきなり団子、太平燕、高菜めし、辛子蓮根、高森田楽、南関あげ、南関そうめん、たかな漬け など
- ◎ お酒 日本酒・焼酎メーカーが多々あります。
 - 日本酒は香露、瑞鷹、美少年、千代の園、れいざん、亀萬、花の香などがあります。赤酒はお正月のお酒です。
 - 熊本の焼酎といえば「球磨焼酎」です。名の通り、人吉・球磨地域に多くのメーカーが集中しています。
 - 米焼酎で蔵元の特徴ある銘柄が多々あります。
- ◎ 水産物 車海老、海苔、アサリ、タイ、ちりめん
- ◎ 工芸品 肥後象嵌、川尻刃物、川尻木工、小代焼、高田焼、網田焼、天草陶磁器、木葉猿、山鹿灯籠、来民うちわ、肥後こま、おばけの金太、きじ馬・花手箱・羽子板
- ◎ お菓子 歴史的な加勢以多、朝鮮飴、高瀬飴、銅銭糖や陣太鼓、黒糖ドーナツ棒、松風などお菓子の種類も豊富です。
- ◎ その他 錦鯉、金魚

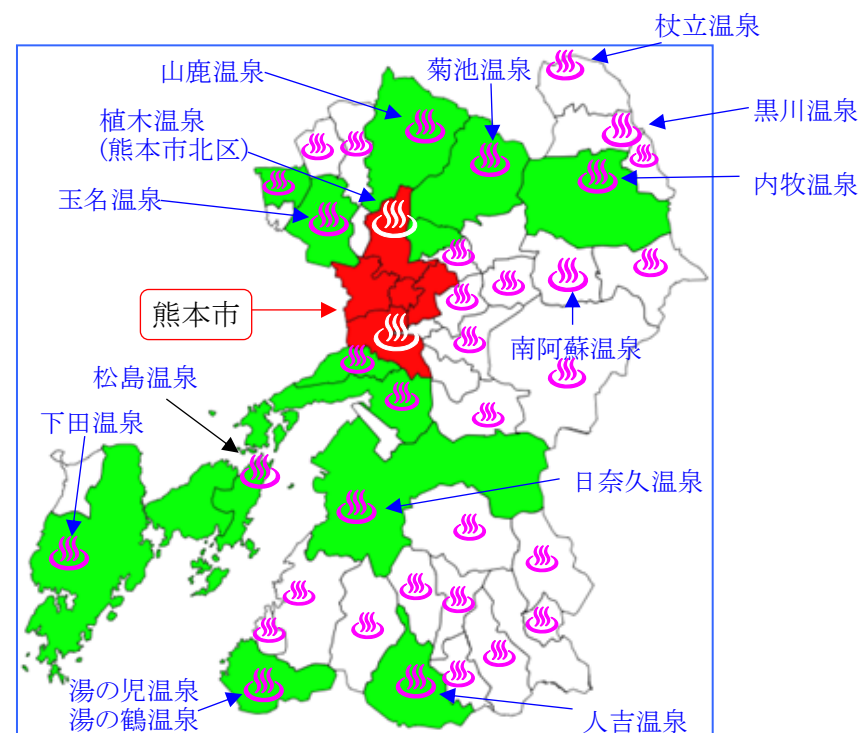
【熊本の温泉】

熊本市内には温泉が沢山ありますが、県内全域に良質な温泉もあり「温泉王国」です。主な温泉地を右の地図に示します。熊本市内から手軽な距離にあります。



世界的半導体企業（TSMC）の県内進出に伴い、
熊本県・市はビッグチャンス実現の為、大変革中です。

- ①政令市中、ナンバーワンの渋滞都市解消の為、都市高速の新設を検討中。
20分構想(中心部-空港)、10分構想(中心部-九州道IC)
- ②九州横軸の利便性向上と東南海トラフ地震の防災時対策の為、
(熊本市-大分市)中九州横断道路、(熊本市-延岡市)九州中央自動車道、
(熊本市-天草市)熊本天草幹線道路
- ③JR空港線新設。熊本駅-熊本空港直結。熊本-台湾の航空利便性向上
- ④世界的半導体企業（TSMC）の受け皿として工業団地造成
- ⑤日本・世界の頭脳の半導体。人材育成の為、熊本大学に関連学部新設。
- ⑥熊本市役所も市役所・中央区役所と分離移転し新築されます。



ようこそ熊本へ

◎日本一の地下水都市・熊本

水は命の基本。熊本市には他の都市の様な上水道水製造の為に浄水場はありません。数十年と言われている熟成された100%天然地下水を飲んでいきます。

◎重みある集中の街。熊本城を中心にした歴史を感じる上質の街

街中に歴史発見のお宝があります。古墳時代から近世に至る史跡がいっぱい、深みある街。

◎自然と都市のバランスのよい都市。住み良い心温かい街

大都市なのに街中・周辺には大自然がいっぱいで豊かな癒しの空間が広がります。自然と都市のバランスのよい熊本市は子育て・生活・学業・スポーツ・研究 開発・ビジネスに最高の街。夏目漱石が言った「森の都」です。夏目漱石はこの街で深い夫婦の絆を育みました。

◎歴史・文化に支えられた多種多様な多くの大学・高専・高校がある文教の街

子育て最高。学生の街です。理工系が多く、郊外はハイテク工場と緑の工場(農園)群が広大に繋がります。

◎全国的に珍しく街中に多種多様な多くの大病院

救急拒否のないサポート体制で安心感のある街です。出産、子育て、高齢者にもやさしい街です。

◎〔政令都市〕熊本市の紹介

(2025年8月1日現在)

20の政令都市	面積 (km ²)	人口 (人)	人口密度 (人/km ²)
浜松市	1,558.06	769,844	494.1
静岡市	1,411.90	667,459	472.7
札幌市	1,121.26	1,967,952	1755.1
...	...	...	...
熊本市	390.32 (12位)	735,786 (17位)	1885.1 (12位)
...	...	...	...
さいたま市	217.43	1,355,546	6234.4
堺市	149.81	803,843	5365.7
川崎市	143.00	1,557,963	10894.8

◎熊本市内の大学 学生の街でもあります。

熊本大学〔医学部、薬学部、工学部、理学部、法学部、文学部、教育学部、情報融合学環、大学院等〕

熊本県立大学〔文学部、環境共生学部、総合管理学部、大学院等〕

熊本学園大学〔商学部、経済学部、外国語学部、社会福祉学部、大学院等〕

崇城大学〔工学部、情報学部、生物生命学部、芸術学部、薬学部、大学院等〕

東海大学〔熊本キャンパス:文理融合学部、農学部、大学院等〕

尚綱大学〔現代文化学部、生活科学部、こども教育学部、短期大学部〕

九州ルーテル学院大学〔人文学部、大学院等〕

熊本保健科学大学〔保健科学部〕

放送大学〔熊本学習センター〕

尚綱大学短期大学部

※ 周辺には平成音楽大学／東海大学〔阿蘇キャンパス〕／九州福祉看護大学／熊本高専

中九州短期大学／県立技術短期大学があります。

中心街の
拡大図は
【50/52】に
示します

熊本市内には多種多様な特徴のある専門学
校が約30校と高等学校が27校あります。

全国・世界の若い人達！人間性を育むに相
応しい熊本の地で学びませんか



参考資料【2/4】

参考資料【3/4】

★ 熊本市中心市街地 ★

◎熊本市電について

2系統があります。

①A系統

熊本駅前-健軍町間

約41分

②B系統

上熊本駅前-健軍町間

約43分

③料金は大人200円

子ども100円の均一
料金です。

④A系統とB系統

乗換えは辛島町
電停です。

⑤所用時間

熊本駅-通町筋 17分

熊本駅-新水前寺駅前
28分

記号説明

- ⚪ 大病院
- ⚪ 神社
- ⚪ 寺社
- (大) 大学
- 文 専・高・中・小



〔新幹線〕↓新八代・新水俣方面 〔JR在来線〕↓宇土・八代方面

井芹川（2級河川）

上流では名前が違い、熊本市北区植木町の植木駅付近を流れる鑑田（あぶみだ）川です。北区北部町から井芹川と呼び熊本市西区の高橋稲荷付近で坪井川と合流するまで約15kmの川です。清正公が改修した川でもあります。

坪井川（2級河川）

熊本市北区改寄町（あらきまち）を水源として熊本市西区の高橋稲荷付近で井芹川と合流するまで約20km余りの川です。清正公が改修する前は白川と合流していました。

白川（1級河川）

流域市町村は2市3町1村、源流地は阿蘇山根子岳（標高1408m）、幹川流路延長は74kmあり、熊本市中心市街地を流れ、有明海に注ぐ大河です。熊本市中心部の両岸には安らぎの木々と遊歩道があります。清正公は熊本城近くで大きく蛇行していた白川を大改修し整流化しました。

熊本市へのアクセス

（2025年8月現在）

※【航空機】は熊本着の所用時間で、
熊本発の場合は約10分短縮します。

①広島から

【新幹線】広島～最速1時間37分

②神戸から

【航空機】伊丹～70分。空港バス
【新幹線】新神戸～最速2時間46分
【夜行バス】三宮～約9時間

③大阪から

【航空機】伊丹～70分。空港バス
【新幹線】新大阪～最速2時間58分
【航空機】関西～75分。空港バス
【夜行バス】大阪～約10時間

④京都から

【航空機】伊丹～70分。空港バス
【新幹線】京都～最速3時間22分
【夜行バス】京都～約11時間50分

⑤名古屋から

【航空機】小牧～80分。空港バス
【航空機】中部～90分。空港バス

⑥首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）から

【航空機】羽田～100分。空港バス
【航空機】成田～115分。空港バス

⑦仙台から

【航空機】仙台～伊丹（乗継）
約3時間半。空港バス

⑧札幌から

【航空機】新千歳～羽田（乗継）
約4時間半。空港バス



熊本城の城郭の広さ

広さは約98ha、周囲約5.3kmあります。実に東京ドーム21個分。大阪城、名古屋城および皇居とほぼ同じ広さになります。

余りにも大きいので何度行っても新発見があります。

桜に映える震災前の宇土櫓。現在、被災した為、復興工事中です。

◎熊本城へのアクセス

特別公開南口

※城彩苑からはシャトルバス（無料）があります。

①電停より徒歩

[熊本城・市役所前電停]より
城彩苑まで約7分
[花畑町電停]より
城彩苑まで約5分
[通町筋電停]より
城彩苑まで約10分

②桜町バスターミナルより徒歩

城彩苑まで約10分

③駐車場より特別公開南口まで徒歩

[二の丸駐車場]より約5分
[三の丸駐車場]より約12分

◎熊本城周遊バス(熊本都市バス)

熊本駅前発着の周遊バスで愛称は「しろめぐりん」です。一周約65分。9時～17時の間、約20～30分間隔で運行中です(年末年始は運休)。お城付近のバス停は「桜町バスターミナル」「城彩苑」「熊本城二の丸駐車場」「子ども文化会館」「旧細川刑部邸」のバス停があります。

桜の馬場城彩苑

熊本城の魅力・賑わいの場が更に広がることを願い、買物、食事および寸劇など楽しめる「湧々座」などの場が設けられました。

熊本市 代表的な観光地・名所 天下の名城【熊本城】



熊本城復元について

「西南戦争」西郷率いる薩軍総攻撃の3日前、1877(明治10)年2月19日に熊本城から出火、貴重な天守閣、櫓、門などが焼失しました。当時の雄姿を復元しようと熊本市では復元整備計画が進められています。二の丸駐車場に近い●南大手門●戊辰櫓●未申櫓●元太鼓櫓、櫓方門に近い●飯田丸五階櫓、天守閣への通路となっている●本丸御殿大広間が復元されています。熊本地震で被災した為、復興工事中です。

まだまだ復元は道半ばですが、全て復元されたら世界遺産に……が期待されます。復元資金として熊本城では「1口城主」が募集されています。問合せ先096-359-6475

参考資料【4/4】

加藤神社から望む熊本城



熊本城（最強の城。西南戦争で証明済み）

熊本市の最大の史跡。加藤清正公が7年をかけて築城した「日本三名城の熊本城」です。400年以上にわたり熊本の街を見守り続けているお城です。詳しい資料が多く、入城の際、案内資料も入手可能です。また観光ボランティアも城内にいますので、ここでは概要部分のみ記載します。

料金: 高校生以上800円。小・中学生300円

30人以上の団体2割引

電話: 096-352-5900

休日: 12月29日

開城時間: 9:00～17:00(最終入園16:00)

①熊本城内への入場口

熊本地震の復興過程にある熊本城です。特別公開南口が通常の入場口です。

②熊本城内

明治10年の西南戦争直前に焼け落ちた天守閣は復元され、お城の雄大さを感じます。地震で被災したものの復興工事が終り公開されています。宇土櫓は重要文化財です。地震で倒壊はしませんでした。被災した為、現在復興工事中です。櫓とは言えない天守閣ほどの規模を誇ります。復元された本丸御殿も見事で「昭君乃間」「闇り通路」などみどころ満載ですが、現在見学は出来ません。

特別公開南口から入城すると震災復興待ちの石垣を約6mの高さから見る事が出来る空中回路を通ります。→



《資料作成にあたって》

●参考出典

- ・出典利用地図 国土地理院 電子地形図(タイル)
- ・各神社・寺社・史跡の案内板
- ・熊本県の歴史 森田誠一著 山川出版社
- ・熊本県の歴史 松本寿三郎ほか著 山川出版社
- ・加藤清正 - 築城と治水 谷川健一編 富山房インターナショナル
- ・加藤清正の川づくり・まちづくり 加藤清正土木事業とりまとめ委員会 建設省熊本工事事務所
- ・熊本県大百科事典 熊本日日新聞社編 熊本日日新聞社
- ・異風者伝 井上智重著 熊本日日新聞社
- ・ふるさと再発見くまもと 熊本県地域振興部文化企画課 熊本日日新聞社
- ・くまもと城下の地名 熊本地名研究会編 熊本日日新聞社
- ・加藤清正の生涯 熊本日日新聞社編 熊本日日新聞社
- ・細川家の700年 永青文庫の至宝 細川護熙、竹内順一他、芸術新潮編集部編 新潮社
- ・熊本城 歴史と魅力 富田紘一著 熊本城顕彰会
- ・城下の人 石光真清の手記 石光真清著 中央公論社
- ・白川物語 白川流域連携協議会
- ・「轍」No.101 6月(昭和57年6月10日 編集責任者 奥田実)
- ・国土交通省熊本河川国道事務所平成26年5月21日 記者発表資料
- ・熊本日日新聞(朝刊) 1992年4月29日新聞、2010年5月9日新聞、2012年6月12日新聞、2015年3月21日新聞
- ・HP 熊本県、熊本市、静岡市、浜松市、札幌市、堺市、さいたま市、川崎市、熊本市現代美術館

熊本大学、熊本県立大学、熊本学園大学、崇城大学、尚絅大学、九州ルーテル学院大学、東海大学、熊本保健科学大学、熊本製粉

●確認部署

国土地理院、五高記念館、くまもと文学・歴史館、熊本市文化振興課、熊本中央消防署、白川わくわくランド、北岡自然公園、立田自然公園、熊本城管理事務所
 浄勝寺、リデル・ライト記念館、必由館高校、新町まち案内、熊本洋学校教師館、本妙寺、天福寺、熊本県教育委員会、熊本電鉄、国交省熊本河川国道事務所
 森林総合研究所九州支所、熊本市城下町を歩く会

●写真素材提供

朝井元章(熊輝倶楽部会員)